

ニッポンの夫婦関係「夫婦ゲンカ」調査集計結果

2009年10月

リビング新聞ネットワーク

調査目的

全国の夫婦の、夫婦ゲンカに関する実態および意識について把握する

調査期間

2009年8月27日(木)～2009年9月6日(日)

調査方法

Webアンケート調査

調査対象者

配偶者のいる女性 回答数:3,615人
配偶者のいる男性 回答数: 636人

は、「ニッポンの夫婦関係スタンダード」調査から引用
《調査期間 2009年2月5日(木)～2009年3月1日(日)、
調査対象者 配偶者のいる女性(回答数:6,085人)》

妻のプロフィール

1 年代 (n=3,615) * 平均年齢 38.9歳

	n	%
20代以下	550	15.2
30代	1602	44.3
40代	932	25.8
50代	394	10.9
60代以上	137	3.8
全体	3615	100.0

2 本人 職業 (n=3,597)

	n	%
専業主婦	2113	58.7
フルタイムワーク	510	14.2
パート・アルバイトワーク	861	23.9
その他	113	3.1
全体	3597	100.0

3 配偶者 年代 (n=3,488)

	n	%
20代	373	10.7
30代	1455	41.7
40代	965	27.7
50代	471	13.5
60代以上	224	6.4
全体	3488	100.0

夫のプロフィール

1 年代 (n=642) * 平均年齢 47.4歳

	n	%
20代以下	39	6.1
30代	172	26.8
40代	161	25.1
50代	133	20.7
60代以上	137	21.3
全体	642	100.0

2 本人 職業 (n=639)

	n	%
会社員・公務員	423	66.2
会社経営・役員	18	2.8
自営業・自由業	55	8.6
パート・アルバイト・派遣	17	2.7
引退・無職	110	17.2
その他	16	2.5
全体	639	100.0

3 配偶者 年代 (n=620)

	n	%
20代	68	11.0
30代	188	30.3
40代	142	22.9
50代	120	19.4
60代以上	102	16.5
全体	620	100.0

妻のプロフィール

4 配偶者 職業 (n=3,598)

	n	%
会社員・公務員	2920	81.2
会社経営・役員	118	3.3
自営業・自由業	313	8.7
パート・アルバイト・派遣	77	2.1
引退・無職	132	3.7
その他	38	1.1
全体	3598	100.0

5 子供の有無 (n=3,609)

	n	%
いる	2765	76.6
いない	844	23.4
全体	3609	100.0

6 末子の状況 (n=2,759)

	n	%
0歳～3歳ぐらいの未就園児	982	35.6
0歳～3歳ぐらいの保育園児	110	4.0
園児(3歳～6歳ぐらい)	365	13.2
小学校低学年	268	9.7
小学校高学年	206	7.5
中学生	174	6.3
高校生	147	5.3
高校卒業以上・社会人	507	18.4
全体	2759	100.0

夫のプロフィール

4 配偶者 職業 (n=639)

	n	%
専業主婦	383	59.9
フルタイムワーク	94	14.7
パート・アルバイトワーク	151	23.6
その他	11	1.7
全体	639	100.0

5 子供の有無 (n=639)

	n	%
いる	514	80.4
いない	125	19.6
全体	639	100.0

6 末子の状況 (n=513)

	n	%
0歳～3歳ぐらいの未就園児	99	19.3
0歳～3歳ぐらいの保育園児	16	3.1
園児(3歳～6歳ぐらい)	36	7.0
小学校低学年	47	9.2
小学校高学年	38	7.4
中学生	34	6.6
高校生	25	4.9
高校卒業以上・社会人	218	42.5
全体	513	100.0

妻のプロフィール

7 結婚年数 (n=3,556)

	n	%		n	%
1年目	224	6.3	26年目	43	1.2
2年目	237	6.7	27年目	38	1.1
3年目	293	8.2	28年目	39	1.1
4年目	208	5.8	29年目	28	0.8
5年目	245	6.9	30年目	41	1.2
6年目	182	5.1	31年目	27	0.8
7年目	158	4.4	32年目	25	0.7
8年目	165	4.6	33年目	22	0.6
9年目	143	4.0	34年目	17	0.5
10年目	175	4.9	35年目	24	0.7
11年目	119	3.3	36年目	17	0.5
12年目	91	2.6	37年目	14	0.4
13年目	91	2.6	38年目	13	0.4
14年目	85	2.4	39年目	15	0.4
15年目	82	2.3	40年目	15	0.4
16年目	87	2.4	41年目	7	0.2
17年目	90	2.5	42年目	7	0.2
18年目	58	1.6	43年目	3	0.1
19年目	44	1.2	44年目	3	0.1
20年目	77	2.2	45年目	4	0.1
21年目	76	2.1	46年目	3	0.1
22年目	51	1.4	47年目	3	0.1
23年目	50	1.4	48年目	2	0.1
24年目	52	1.5	49年目	4	0.1
25年目	57	1.6	50年目以上	2	0.1
			全体	3556	100.0

	n	%
1~4年	962	27.1
5~9年	893	25.1
10~14年	561	15.8
15~19年	361	10.2
20~24年	306	8.6
25~29年	205	5.8
30~34年	132	3.7
35~39年	83	2.3
40~44年	35	1.0
45~49年	16	0.4
50年以上	2	0.1
全体	3556	100.0

夫のプロフィール

7 結婚年数 (n=633)

	n	%
1年目	37	5.8
2年目	27	4.3
3年目	24	3.8
4年目	21	3.3
5年目	25	3.9
6年目	27	4.3
7年目	14	2.2
8年目	25	3.9
9年目	16	2.5
10年目	22	3.5
11年目	21	3.3
12年目	16	2.5
13年目	10	1.6
14年目	13	2.1
15年目	12	1.9
16年目	14	2.2
17年目	13	2.1
18年目	10	1.6
19年目	14	2.2
20年目	14	2.2
21年目	12	1.9
22年目	6	0.9
23年目	9	1.4
24年目	16	2.5
25年目	9	1.4

	n	%
26年目	16	2.5
27年目	9	1.4
28年目	10	1.6
29年目	12	1.9
30年目	16	2.5
31年目	11	1.7
32年目	7	1.1
33年目	8	1.3
34年目	9	1.4
35年目	14	2.2
36年目	14	2.2
37年目	12	1.9
38年目	9	1.4
39年目	8	1.3
40年目	9	1.4
41年目	9	1.4
42年目	6	0.9
43年目	3	0.5
44年目	5	0.8
45年目	5	0.8
46年目	3	0.5
47年目	4	0.6
48年目	0	0.0
49年目	2	0.3
50年目以上	5	0.8
全体	633	100.0

	n	%
1~4年	109	17.2
5~9年	107	16.9
10~14年	82	13.0
15~19年	63	10.0
20~24年	57	9.0
25~29年	56	8.8
30~34年	51	8.1
35~39年	57	9.0
40~44年	32	5.1
45~49年	14	2.2
50年以上	5	0.8
全体	633	100.0

妻のプロフィール

8

居住エリア (n=3,615)

	n	%
北海道	93	2.6
青森県	4	0.1
岩手県	1	0.0
宮城県	82	2.3
秋田県	2	0.1
山形県	3	0.1
福島県	48	1.3
茨城県	7	0.2
栃木県	54	1.5
群馬県	6	0.2
埼玉県	125	3.5
千葉県	215	5.9
東京都	426	11.8
神奈川県	386	10.7
新潟県	5	0.1
富山県	4	0.1
石川県	11	0.3
福井県	4	0.1
山梨県	1	0.0
長野県	5	0.1
岐阜県	6	0.2
静岡県	56	1.5
愛知県	211	5.8
三重県	7	0.2

	n	%
滋賀県	61	1.7
京都府	187	5.2
大阪府	477	13.2
兵庫県	436	12.1
奈良県	10	0.3
和歌山県	50	1.4
鳥取県	1	0.0
島根県	3	0.1
岡山県	89	2.5
広島県	122	3.4
山口県	0	0.0
徳島県	2	0.1
香川県	18	0.5
愛媛県	45	1.2
高知県	1	0.0
福岡県	184	5.1
佐賀県	0	0.0
長崎県	1	0.0
熊本県	89	2.5
大分県	2	0.1
宮崎県	3	0.1
鹿児島県	67	1.9
沖縄県	5	0.1
全体	3615	100.0

夫のプロフィール

8

居住エリア (n=642)

	n	%
北海道	14	2.2
青森県	0	0.0
岩手県	0	0.0
宮城県	14	2.2
秋田県	0	0.0
山形県	3	0.5
福島県	6	0.9
茨城県	3	0.5
栃木県	10	1.6
群馬県	0	0.0
埼玉県	38	5.9
千葉県	50	7.8
東京都	91	14.2
神奈川県	65	10.1
新潟県	0	0.0
富山県	1	0.2
石川県	4	0.6
福井県	0	0.0
山梨県	0	0.0
長野県	0	0.0
岐阜県	2	0.3
静岡県	11	1.7
愛知県	30	4.7
三重県	0	0.0

	n	%
滋賀県	13	2.0
京都府	33	5.1
大阪府	75	11.7
兵庫県	85	13.2
奈良県	2	0.3
和歌山県	4	0.6
鳥取県	0	0.0
島根県	0	0.0
岡山県	11	1.7
広島県	18	2.8
山口県	2	0.3
徳島県	0	0.0
香川県	5	0.8
愛媛県	5	0.8
高知県	0	0.0
福岡県	24	3.7
佐賀県	0	0.0
長崎県	0	0.0
熊本県	15	2.3
大分県	0	0.0
宮崎県	1	0.2
鹿児島県	7	1.1
沖縄県	0	0.0
全体	642	100.0

妻のプロフィール

9 購読リビング新聞 (n=3,584)

	n	%
リビング仙台	86	2.4
リビング福島	21	0.6
リビング郡山	21	0.6
リビングマロニエ	50	1.4
リビング東京中央	66	1.8
リビング東京西	56	1.6
リビング東京南	43	1.2
リビング田園都市	64	1.8
リビングむさしの	45	1.3
リビング多摩	78	2.2
リビングさいたま中央	99	2.8
リビング千葉	80	2.2
リビングふなばし・ならしの	65	1.8
リビングかしわ	34	0.9
リビング横浜東	117	3.3
リビング横浜南	77	2.1
リビングまちだ・さがみ	42	1.2
リビング東京Bay	47	1.3
東京リビング	45	1.3
リビング湘南	49	1.4
リビング平塚・大磯・二宮	5	0.1
リビング静岡	49	1.4
リビング名古屋中央	60	1.7
リビングかすがい・こまき	40	1.1
リビング名古屋東	56	1.6
リビング南山の手	39	1.1
リビング滋賀	60	1.7
リビング和歌山	50	1.4
リビング京都中央	61	1.7
リビング京都西南	57	1.6
リビング京都東南	60	1.7

夫のプロフィール

9 購読リビング新聞 (n=629)

	n	%
リビング姫路	43	1.2
リビング加古川	29	0.8
リビング豊中・池田	54	1.5
リビング吹田・箕面	80	2.2
リビング高槻・茨木	65	1.8
リビング枚方・交野・寝屋川	76	2.1
リビング堺・和泉	73	2.0
リビング大阪	110	3.1
リビング尼崎・伊丹	72	2.0
リビング宝塚・三田・川西	80	2.2
リビング西宮・芦屋	75	2.1
リビング神戸東	61	1.7
リビング神戸西	69	1.9
リビングたかまつ	16	0.4
リビングまつやま	44	1.2
リビングおかやま	56	1.6
リビングくらしき	29	0.8
リビングふくやま	20	0.6
リビングひがしひろしま	25	0.7
リビングひろしま	74	2.1
リビング福岡中央	58	1.6
リビング福岡南	42	1.2
リビング北九州	77	2.1
リビング熊本	91	2.5
リビングかごしま	65	1.8
リビング国分・隼人	2	0.1
オントナ	58	1.6
リビングかなざわ	9	0.3
レキオ	1	0.0
どれも読んでいない	262	7.3
わからない	46	1.3
全体	3584	100.0

	n	%
リビング仙台	15	2.4
リビング福島	3	0.5
リビング郡山	2	0.3
リビングマロニエ	10	1.6
リビング東京中央	12	1.9
リビング東京西	11	1.7
リビング東京南	10	1.6
リビング田園都市	18	2.9
リビングむさしの	19	3.0
リビング多摩	18	2.9
リビングさいたま中央	30	4.8
リビング千葉	25	4.0
リビングふなばし・ならしの	12	1.9
リビングかしわ	13	2.1
リビング横浜東	15	2.4
リビング横浜南	11	1.7
リビングまちだ・さがみ	11	1.7
リビング東京Bay	6	1.0
東京リビング	7	1.1
リビング湘南	7	1.1
リビング平塚・大磯・二宮	1	0.2
リビング静岡	8	1.3
リビング名古屋中央	8	1.3
リビングかすがい・こまき	9	1.4
リビング名古屋東	5	0.8
リビング南山の手	6	1.0
リビング滋賀	13	2.1
リビング和歌山	4	0.6
リビング京都中央	15	2.4
リビング京都西南	9	1.4
リビング京都東南	7	1.1

	n	%
リビング姫路	2	0.3
リビング加古川	5	0.8
リビング豊中・池田	6	1.0
リビング吹田・箕面	14	2.2
リビング高槻・茨木	17	2.7
リビング枚方・交野・寝屋川	11	1.7
リビング堺・和泉	10	1.6
リビング大阪	15	2.4
リビング尼崎・伊丹	13	2.1
リビング宝塚・三田・川西	17	2.7
リビング西宮・芦屋	13	2.1
リビング神戸東	10	1.6
リビング神戸西	23	3.7
リビングたかまつ	5	0.8
リビングまつやま	5	0.8
リビングおかやま	8	1.3
リビングくらしき	3	0.5
リビングふくやま	3	0.5
リビングひがしひろしま	4	0.6
リビングひろしま	10	1.6
リビング福岡中央	8	1.3
リビング福岡南	3	0.5
リビング北九州	14	2.2
リビング熊本	15	2.4
リビングかごしま	7	1.1
リビング国分・隼人	1	0.2
オントナ	6	1.0
リビングかなざわ	3	0.5
レキオ	0	0.0
どれも読んでいない	29	4.6
わからない	9	1.4
全体	629	100.0

1-1. 夫婦ゲンカ 夫婦ゲンカの頻度

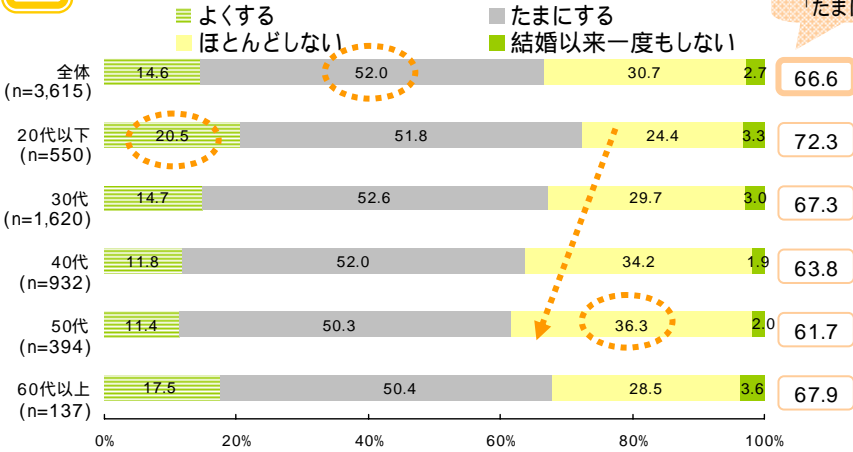
夫婦ゲンカをするかについて聞いたところ、「妻」側では「よくする」は14.8%、「たまにする」は52.0%となり、あわせて66.6%。「夫」側では「よくする」は13.7%、「たまにする」は50.2%となり、あわせて63.9%と、妻・夫ともに6割以上がケンカをしていると回答。

年代別でみると、「妻」では、20代以下が7割以上と高い。「夫」側では、60代以上で7割を超えた。50代では、妻・夫ともに、「ほとんどしない」が増加し、夫婦ゲンカの割合はやや少なくなる傾向がみられた。また20代以下の「夫」では「ほとんどしない」が41.0%と高く、「妻」とは異なった。

この1年間でのケンカは、「月2~3回くらい」以上の頻度で行っている夫婦が4割以上となった。

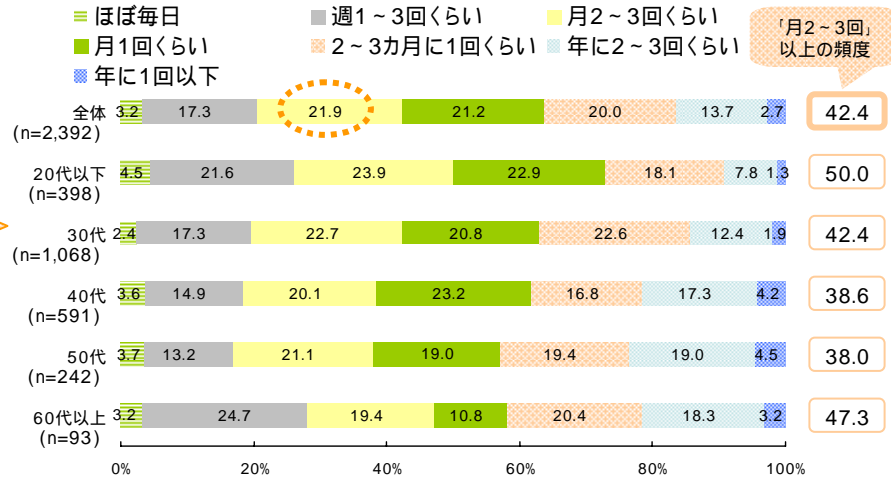
妻

Q. あなたの家庭では、夫婦ゲンカをしますか？ (SA)



「よくする」+
「たまにする」

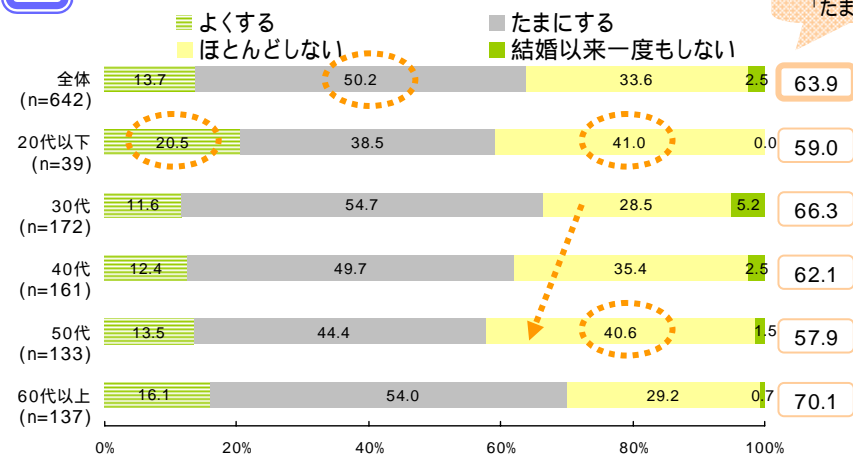
Q. この1年間、どれくらいの頻度で夫婦ゲンカをしましたか？ (SA)



「月2~3回」
以上の頻度

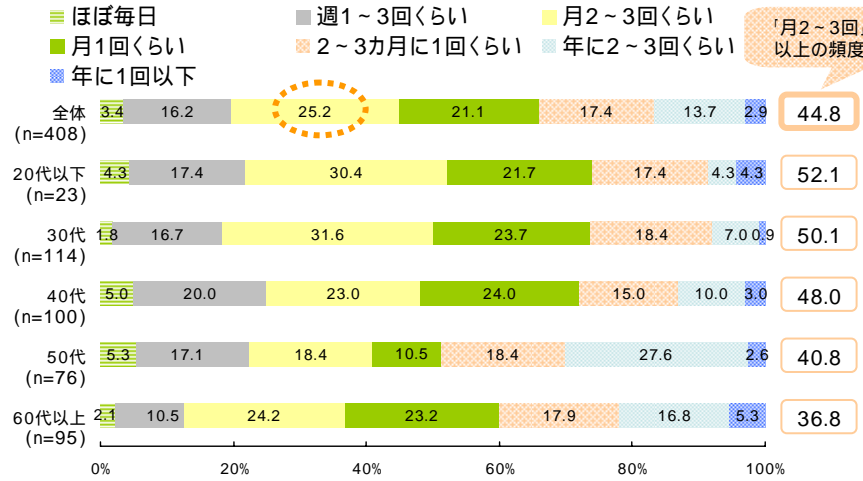
夫

Q. あなたの家庭では、夫婦ゲンカをしますか？ (SA)



「よくする」+
「たまにする」

Q. この1年間、どれくらいの頻度で夫婦ゲンカをしましたか？ (SA)



「月2~3回」
以上の頻度

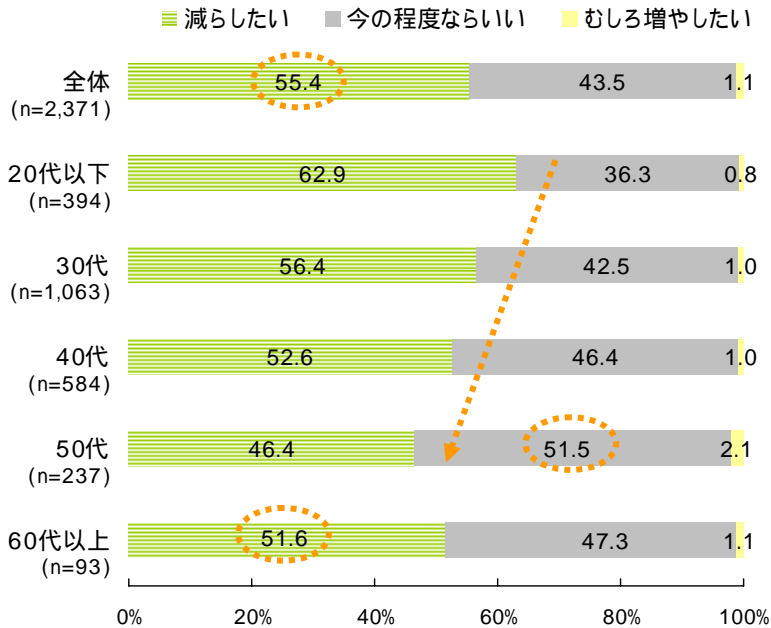
1-2. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦間の夫婦ゲンカへの意識 (年代別)

夫婦ゲンカを「よくする」と「たまにする」と回答した人に、これから夫婦ゲンカを減らしたいか聞いたところ、「妻」側では「減らしたい」は、55.4%。ついで、「今の程度ならいい」43.5%となった。「夫」側では、「減らしたい」は、47.1%となり、「今の程度ならいい」51.9%と、「妻」側と逆転している。

年代別でみると、年代が高くなるほど「今の程度ならいい」の割合が増える傾向がみられた。また、60代以上になると、「妻」側では「減らしたい」が51.6%と、半数以上であるのに対し、「夫」側では、35.8%と低い。逆に「今の程度ならいい」が64.2%と、どの年代よりも多く、妻・夫の間で、夫婦ゲンカの感覚に差がみられた。

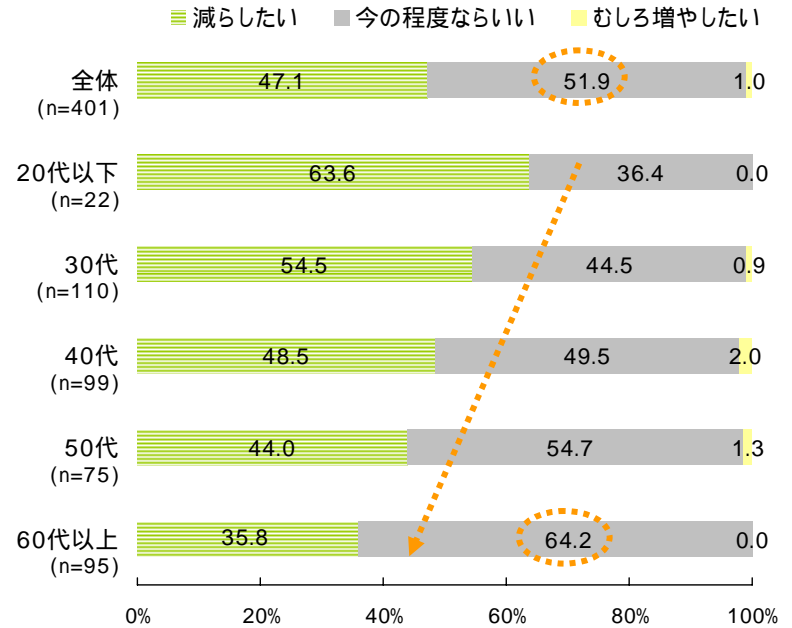
妻

Q. これから夫婦ゲンカを減らしたいですか？ (SA)



夫

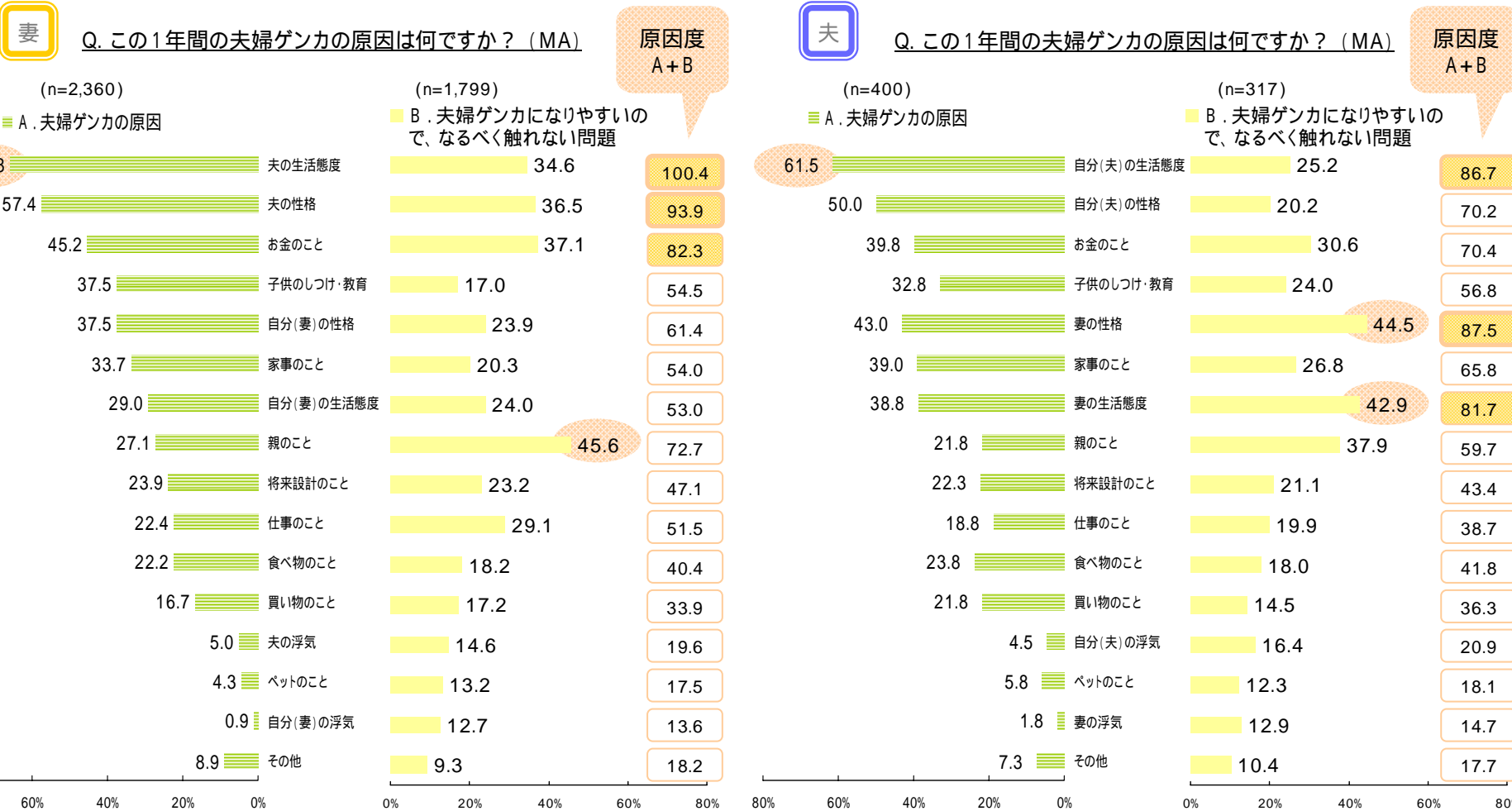
Q. これから夫婦ゲンカを減らしたいですか？ (SA)



1-3. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカの原因

夫婦ゲンカを「よくする」と「たまにする」と回答した人に、原因はどのようなことが多いか聞いたところ、「妻」側では、「夫の生活態度」が、65.8%となり最多。ついで、「夫の性格」57.4%、「お金のこと」45.2%、「子供のしつけ・教育」37.5%となった。「夫」側では、「夫の生活態度」は、61.5%となり最多。ついで、「自分(夫)の性格」50.0%、「妻の性格」43.0%、「お金のこと」39.8%となった。

また、「夫婦ゲンカになりやすいので、なるべく触れない問題」では、「妻」側では、「親のこと」が45.6%で最多。「夫」側では「妻の性格」が44.5%と高い。A・Bをあわせた原因度は、「夫」側では、「自分(夫)の生活態度」も高いが、「妻の性格」や「妻の生活態度」でも高くなった。



1-3. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカの原因 (A)ケンカの原因・年代別

夫婦ゲンカの原因を年代別でみると、40代で「子供のしつけ・教育」が49.6%と高く、60代以上で「食物のこと」が40.0%と他の年代を大きく上回った。

「夫」側では、20代以下で「自分(夫)の性格」が68.2%と高く、40代で「子供のしつけ・教育」が45.4%となった。

妻から夫の数値を引いたギャップ値は、「夫の性格」で妻が7.4ポイント高く、「妻の生活態度」で夫が9.8ポイント高くなった。

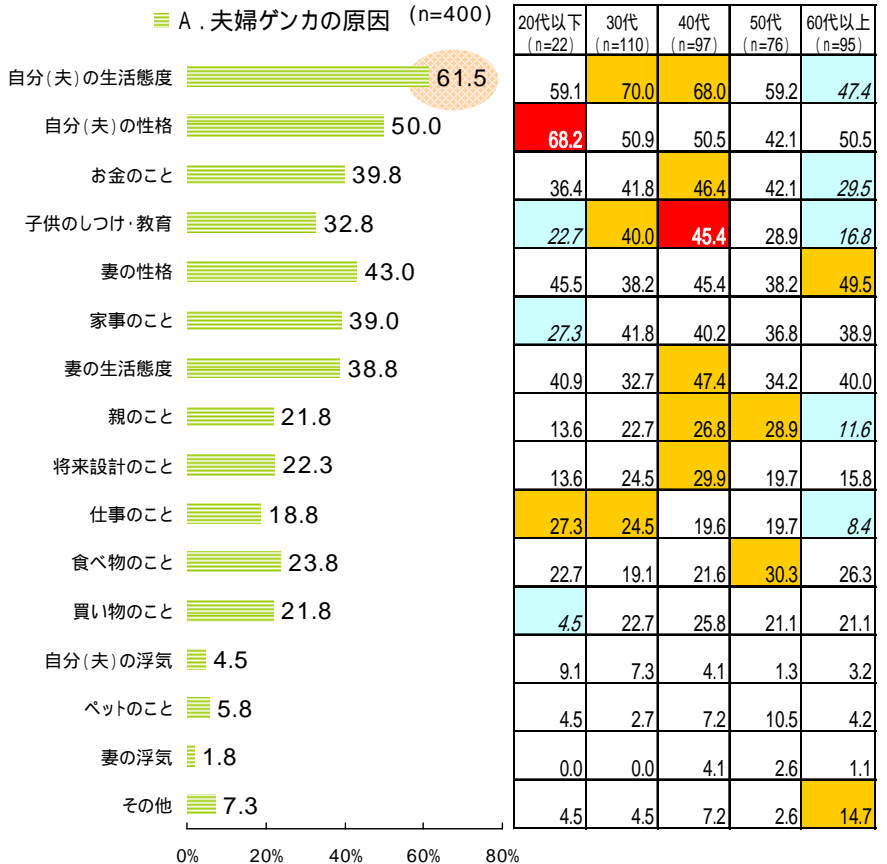
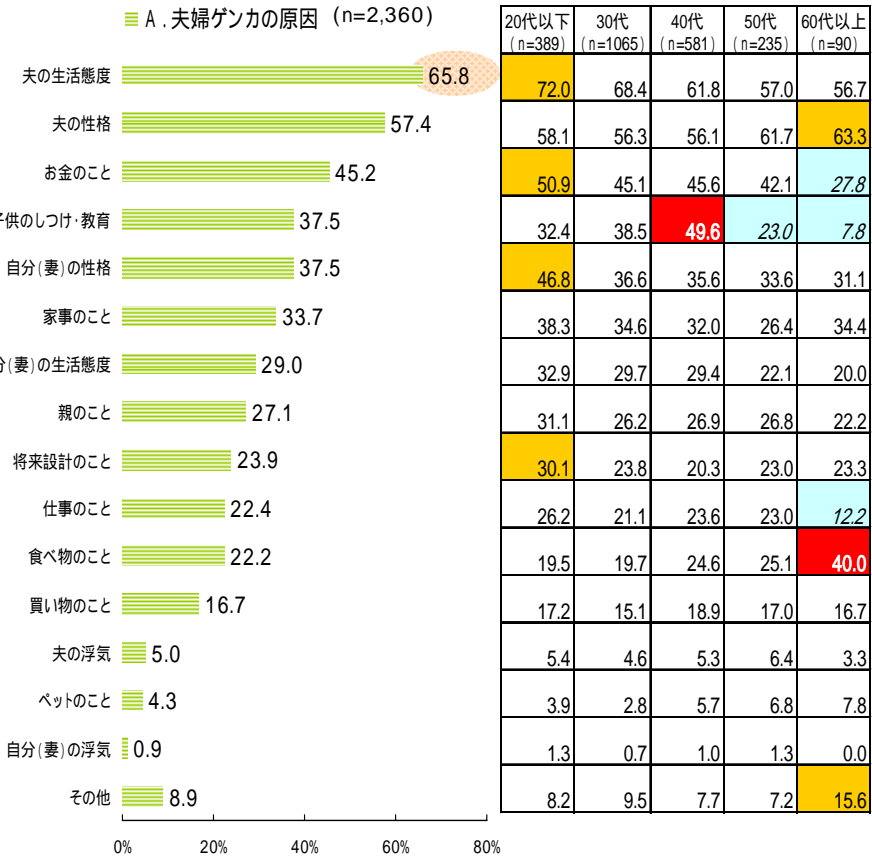
妻

Q. この1年間の夫婦ゲンカの原因は何ですか？ (MA)

夫

Q. この1年間の夫婦ゲンカの原因は何ですか？ (MA)

妻-夫での
ギャップ値



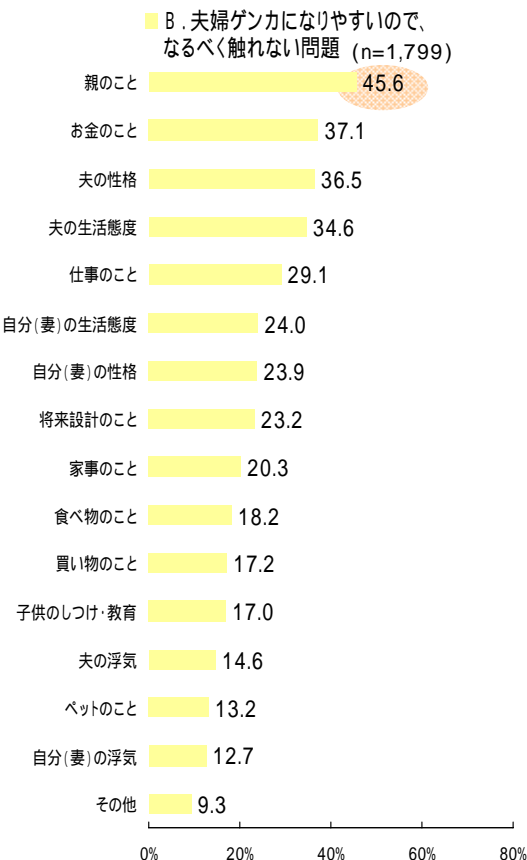
夫婦ゲンカになりやすいので、なるべく触れない問題について年代別でみると、「夫の生活態度」「夫の性格」では、年代があがるにつれ多く、40代以上では4割以上、60代以上では約5割となった。60代では半数の項目で平均を大きく上回った。

「夫」側では、年代別でみると、「妻の生活態度」は、20代以下で55.6%と最も多く、60代以上では「将来設計のこと」「食べ物のこと」で他の年代を上回った。妻から夫の数値を引いたギャップ値は、妻が「夫の性格」で16.3ポイント高く、夫が「妻の性格」で20.6ポイント、「妻の生活態度」で18.9ポイント高くなった。

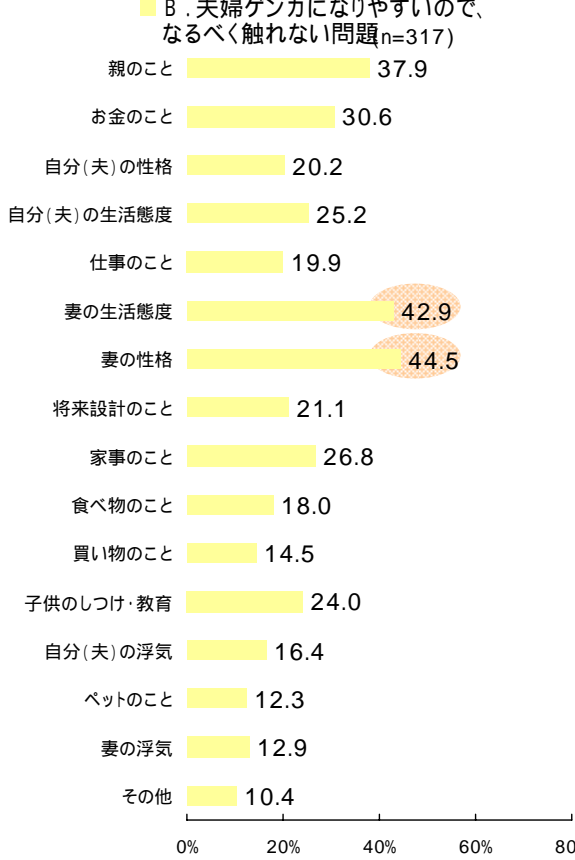
妻 Q. この1年間の夫婦ゲンカの原因は何ですか？ (MA)

夫 Q. この1年間の夫婦ゲンカの原因は何ですか？ (MA)

妻-夫での
ギャップ値



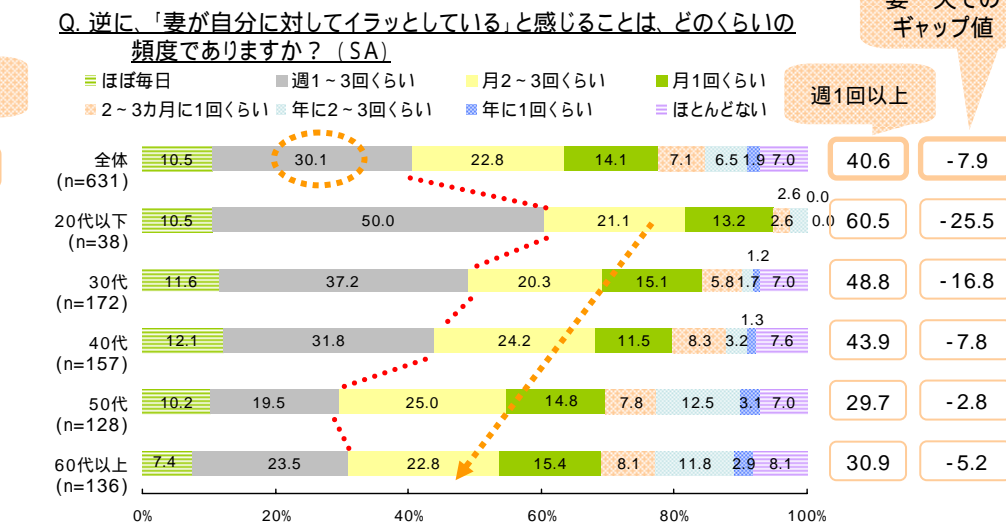
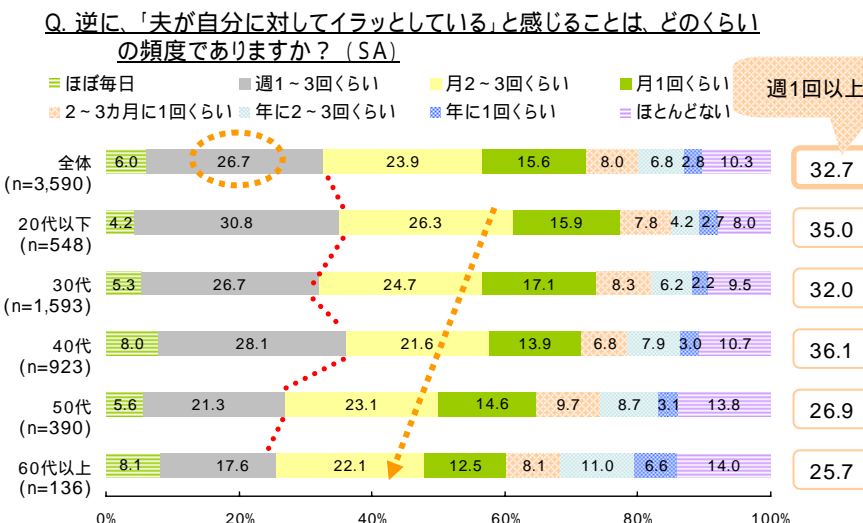
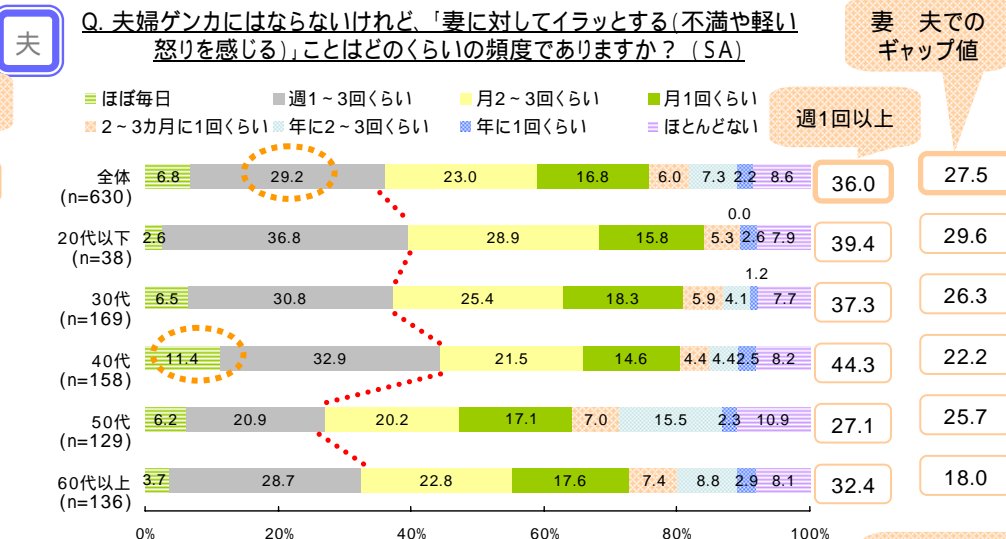
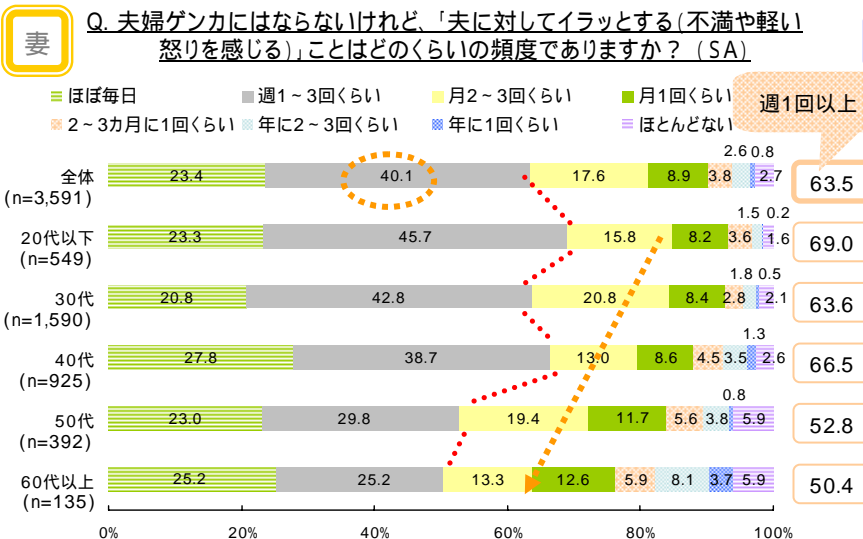
	20代以下 (n=292)	30代 (n=782)	40代 (n=458)	50代 (n=196)	60代以上 (n=71)
親のこと	47.6	46.2	48.3	38.8	32.4
お金のこと	28.4	34.1	40.6	43.9	49.3
自分(夫)の性格	30.8	35.7	41.3	40.3	43.7
自分(夫)の生活態度	25.7	32.0	40.0	40.3	50.7
仕事のこと	27.7	28.4	29.9	32.1	29.6
自分(妻)の生活態度	22.6	22.0	24.7	27.0	39.4
自分(妻)の性格	20.5	23.5	23.6	26.5	36.6
将来設計のこと	17.8	24.0	24.7	23.0	28.2
家事のこと	21.9	19.6	18.3	23.5	26.8
食べ物のこと	16.4	17.1	16.2	25.5	29.6
買い物のこと	18.8	17.5	16.2	13.3	25.4
子供のしつけ・教育	14.4	16.1	17.7	18.9	28.2
自分(夫)の浮気	12.3	14.2	14.8	16.3	22.5
ペットのこと	10.6	12.7	13.1	15.3	23.9
自分(妻)の浮気	11.0	12.4	12.4	13.3	23.9
その他	6.2	10.0	9.8	7.7	16.9



	20代以下 (n=18)	30代 (n=80)	40代 (n=81)	50代 (n=61)	60代以上 (n=77)	妻-夫での ギャップ値
親のこと	5.6	36.3	39.5	44.3	40.3	7.7
お金のこと	16.7	27.5	27.2	37.7	35.1	6.5
自分(夫)の性格	5.6	17.5	21.0	18.0	27.3	16.3
自分(夫)の生活態度	5.6	21.3	28.4	29.5	27.3	9.4
仕事のこと	22.2	21.3	17.3	18.0	22.1	9.2
妻の生活態度	55.6	50.0	42.0	32.8	41.6	-18.9
妻の性格	22.2	48.8	43.2	42.6	48.1	-20.6
将来設計のこと	0.0	17.5	19.8	21.3	31.2	2.1
家事のこと	22.2	33.8	27.2	16.4	28.6	-6.5
食べ物のこと	0.0	16.3	14.8	14.8	29.9	0.2
買い物のこと	11.1	8.8	14.8	11.5	23.4	2.7
子供のしつけ・教育	16.7	17.5	21.0	32.8	28.6	-7.0
自分(夫)の浮気	11.1	11.3	13.6	16.4	26.0	-1.8
ペットのこと	5.6	10.0	8.6	11.5	20.8	0.9
妻の浮気	5.6	11.3	12.3	8.2	20.8	-0.2
その他	5.6	11.3	7.4	9.8	14.3	-1.1

1-4. 夫婦ゲンカ ~ “イラッとする”態度

夫婦ゲンカにはならないけれど、「夫や妻に対してイラッとする」ことがどれくらいの頻度であるかを聞いたところ、「妻」側では、「週1~3回くらい」が40.1%で最多。「ほぼ毎日」の23.4%をあわせて、63.5%が「週1~3回」以上、夫に対してイラッと感を覚えている。これに対して「夫」側では、「週1~3回くらい」が29.2%、「ほぼ毎日」6.8%をあわせて、36.0%と妻の約半分となった。逆に「夫や妻が自分に対してイラッとしている」と感じる頻度は、「妻」側では、夫のイラッとする頻度と近い数値であるのに対し、「夫」側ではその差が大きい。



妻 夫でのギャップ値

全体	27.5
20代以下	29.6
30代	26.3
40代	22.2
50代	25.7
60代以上	18.0

妻 夫でのギャップ値

全体	-7.9
20代以下	-25.5
30代	-16.8
40代	-7.8
50代	-2.8
60代以上	-5.2

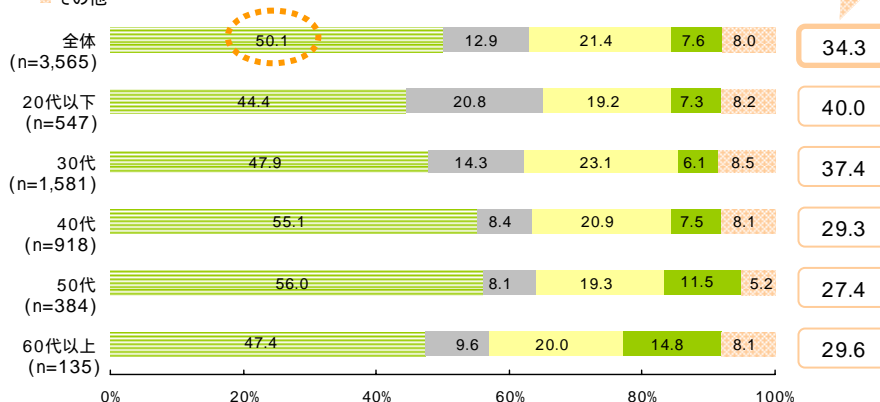
イラッとしてもケンカにならないのはなぜかについて聞いたところ、「妻」側では、「自分がガマンして言葉や態度に出さないから」が、50.1%で最多。ついで「相手が受け流すから」21.4%となった。「夫」側では、「自分がガマンして言葉や態度に出さないから」が71.4%と圧倒的となった。

夫や妻が「自分に対してイラッとしている」ことを感じる人に、その原因を理解しているかを聞いたところ、「妻」側では、「だいたい理解している」が76.5%で大多数となった。「夫」側でも、「だいたい理解している」が71.7%を占めた。原因への理解度は、妻では86.7%、夫では79.3%が原因を理解しているとなった。

妻

Q. イラッとしてもケンカにならないのはなぜでしょう？
一番多いパターンは？ (SA)

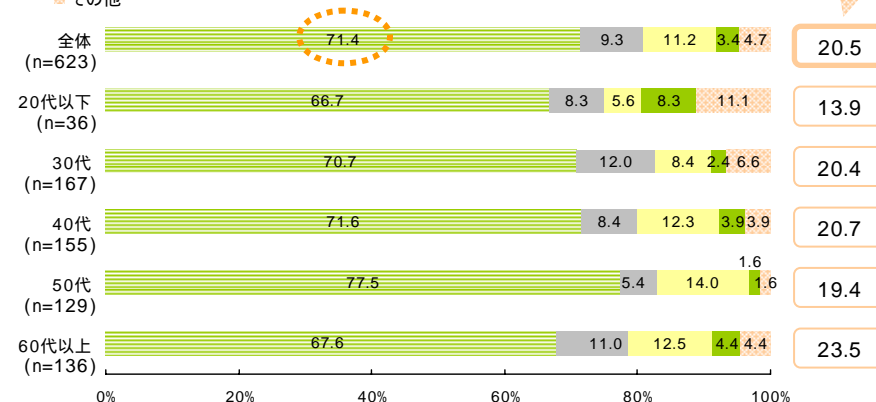
- A.自分がガマンして言葉や態度に出さないから
- B.相手が受け止めてくれるから
- C.相手が受け流すから
- D.相手が気づいてくれないから
- その他



夫

Q. イラッとしてもケンカにならないのはなぜでしょう？
一番多いパターンは？ (SA)

- A.自分がガマンして言葉や態度に出さないから
- B.相手が受け止めてくれるから
- C.相手が受け流すから
- D.相手が気づいてくれないから
- その他



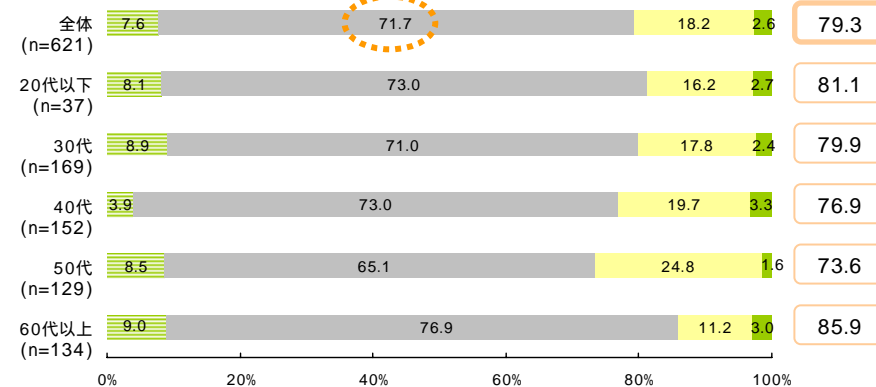
Q. 夫が「自分に対してイラッとしている」ことを感じる人、その原因を理解していますか？ (SA)

- 常に理解している
- だいたい理解している
- 理解できないことが多い
- まったく理解できない



Q. 妻が「自分に対してイラッとしている」ことを感じる人、その原因を理解していますか？ (SA)

- 常に理解している
- だいたい理解している
- 理解できないことが多い
- まったく理解できない



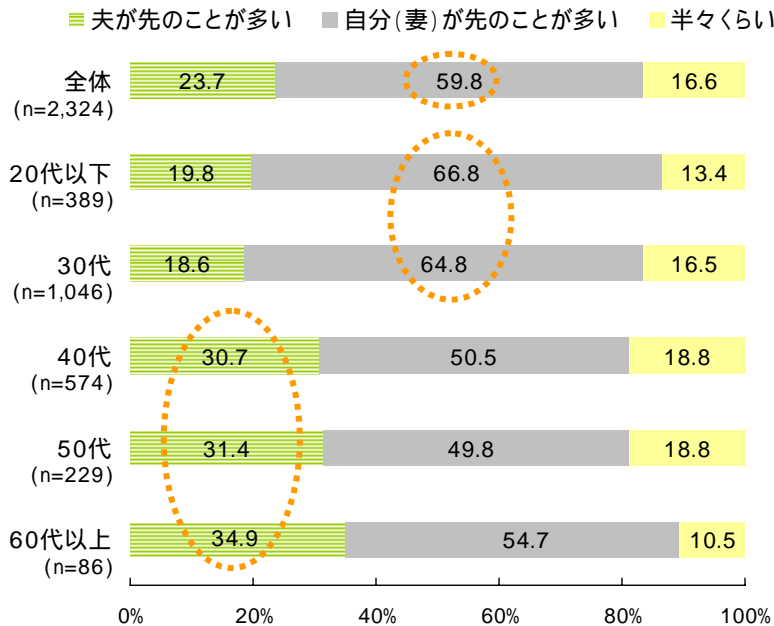
1-5. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカのはじまり

夫婦ゲンカをする場合に、夫婦のどちらが先に怒りだすことでケンカになることが多いかを聞いたところ、「妻」側では、「自分(妻)が先のことが多い」が59.8%と、約6割。「夫が先のことが多い」は23.7%となった。「夫」側では、「妻が先のことが多い」が55.9%、「自分(夫)が先のことが多い」27.1%と、ほぼ妻側と同じ意見が多く、妻が先に怒ることが多い。

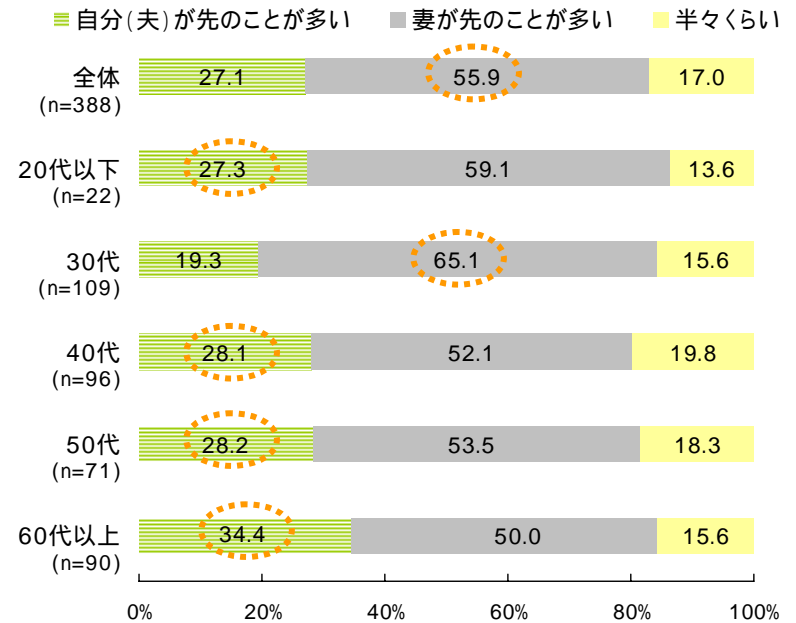
年代別でみると、「妻」側では、「妻が先のことが多い」は、20代・30代では6割以上と高く、年代が上がるにつれ、「夫が先のことが多い」が増加しており、40代以上では3割台となった。「夫」側では、「妻が先のことが多い」はどの年代においても5割以上となっており、特に30代で6割台と高い。「夫が先のことが多い」は、20代・40代・50代で3割弱、60代以上で3割を超えた。



Q. 夫婦ゲンカをする場合、夫婦のどちらが先に怒りだすことでケンカになることが多いですか？ (SA)



Q. 夫婦ゲンカをする場合、夫婦のどちらが先に怒りだすことでケンカになることが多いですか？ (SA)



夫婦ゲンカの際の自分の行動について聞いたところ、「A. 普段のケンカでよくすること」では、妻・夫ともに「言い合いを続ける」「直接言葉を交わさない」が、上位となった。

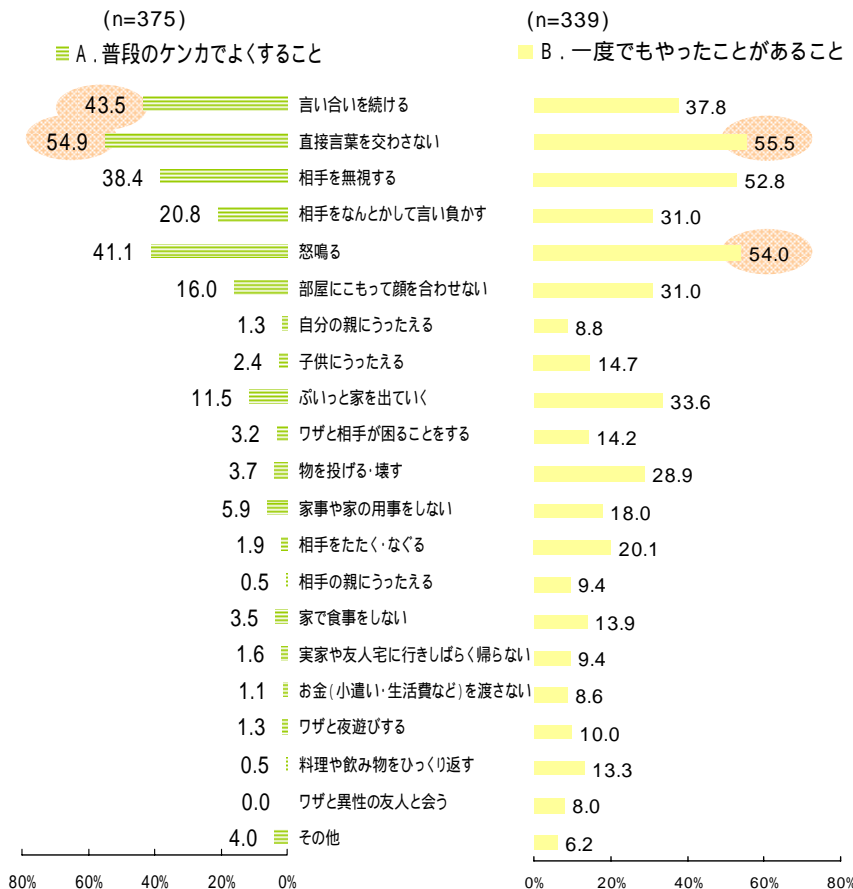
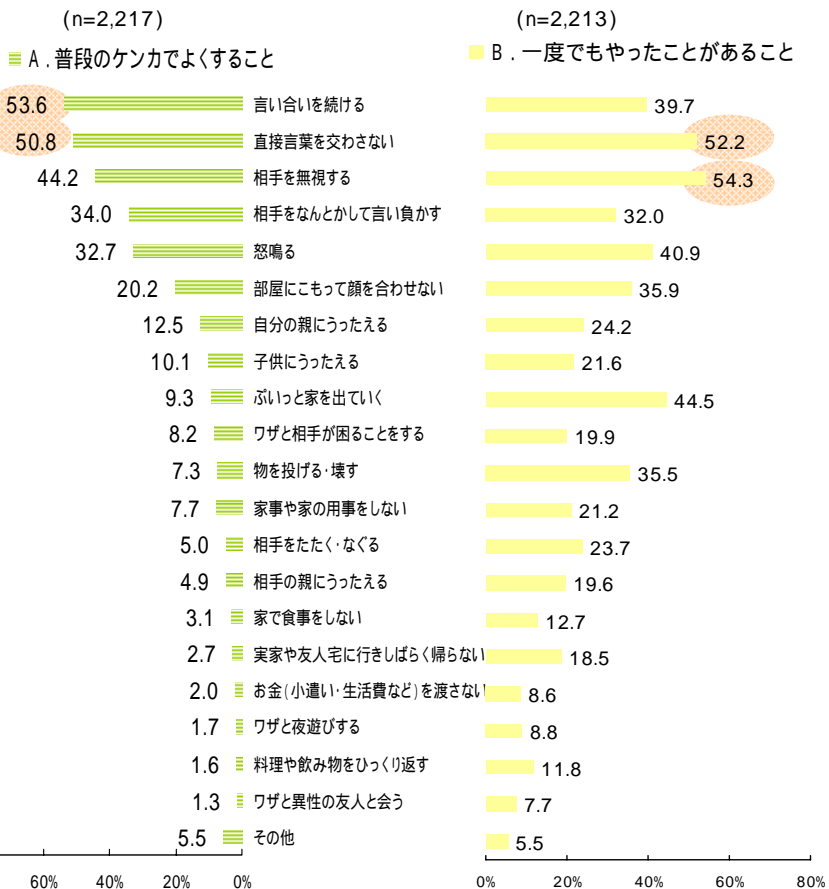
夫婦ゲンカの際の自分の行動について、「B. 一度でもやったことがあること」では、「妻」側では、「相手を無視する」54.3%、「直接言葉を交わさない」52.2%が多くなっており、「夫」側では、「直接言葉を交わさない」55.5%、「怒鳴る」54.0%となった。



Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)



Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)



夫婦ゲンカの際の自分の行動で普段よくすることを年代別でみると、20代以下で「相手をなんとかして言い負かす」が44.0%と高く、60代以上で「直接言葉を交わさない」が66.7%と他の年代を大きく上回った。

「夫」側を年代別でみると、30代で「言い合いを続ける」が55.3%と高くなった。

妻から夫の数値を引いたギャップ値は、「相手をなんとかして言い負かす」で、「妻」側が13.2ポイント高く、「怒鳴る」で、「夫」側が8.4ポイント高くなった。

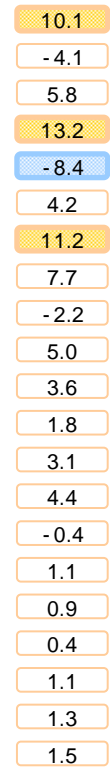
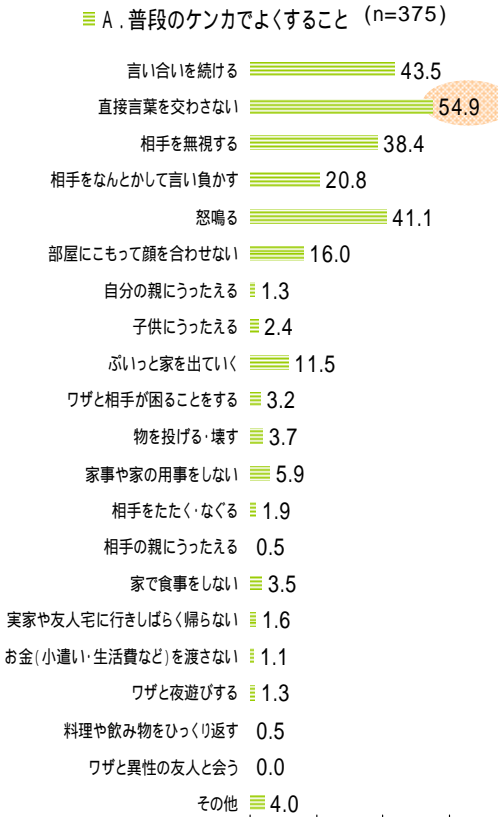
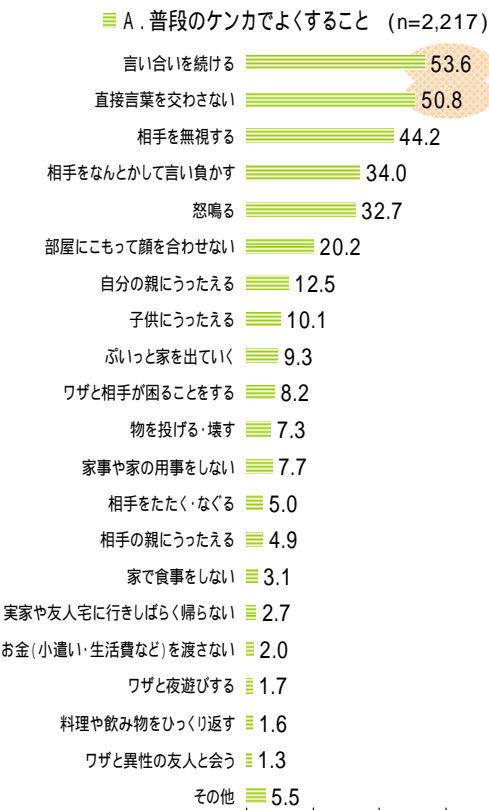
妻

Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)

夫

Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)

妻-夫でのギャップ値



0% 20% 40% 60% 80%

0% 20% 40% 60% 80%

1-6. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカでとる行動 (B)一度でもやったことがあること・年代別

夫婦ゲンカのとき一度でもやったことがあることを聞いたところ、「妻」側では、「相手を無視する」が、54.3%となり最多。ついで、「直接言葉を交わさない」52.2%、「ぶいっと家を出ていく」44.5%、「怒鳴る」40.9%となった。年代別でみると、50代で「直接言葉を交わさない」が61.9%と高く、40代・50代で「子供にうったえる」が3割台となった。

「夫」側を年代別でみると、20代以下で「怒鳴る」が65.0%と高く、60代以上で「相手をなんとかして言い負かす」が41.6%と高い。妻から夫の数値を引いたギャップ値は、「自分の親にうったえる」で、「妻」側が15.4ポイント高く、「怒鳴る」で、「夫」側が13.1ポイント高くなった。



Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)

B. 一度でもやったことがあること (n=2,213)

	20代以下 (n=372)	30代 (n=998)	40代 (n=549)	50代 (n=218)	60代以上 (n=86)
言い合いを続ける	34.4	40.7	41.0	41.7	38.4
直接言葉を交わさない	49.7	49.8	56.6	61.9	38.4
相手を無視する	53.0	53.6	54.6	59.2	52.3
相手をなんとかして言い負かす	34.7	32.5	31.1	28.0	30.2
怒鳴る	42.2	40.0	45.0	37.6	27.9
部屋にこもって顔を合わせない	41.4	36.1	35.0	30.3	29.1
自分の親にうったえる	30.6	25.1	24.0	15.6	9.3
子供にうったえる	11.0	17.3	30.4	36.7	22.1
ぶいっと家を出ていく	51.3	45.4	45.5	34.4	23.3
ワザと相手が困ることをする	26.9	21.0	16.8	12.4	16.3
物を投げる・壊す	43.8	35.2	35.7	26.6	23.3
家事や家の用事をしない	23.9	22.1	20.2	18.8	12.8
相手をたたく・なぐる	31.5	24.1	22.2	17.4	11.6
相手の親にうったえる	22.3	19.9	21.3	12.8	9.3
家で食事をしない	14.0	11.8	13.5	13.8	8.1
実家や友人宅に行きしばらく帰らない	26.3	18.7	16.9	11.9	9.3
お金(小遣い・生活費など)を渡さない	9.9	8.7	7.8	8.7	7.0
ワザと夜遊びする	10.2	8.2	9.3	9.2	4.7
料理や飲み物をひっくり返す	14.2	11.2	12.8	9.2	8.1
ワザと異性の友人と会う	8.6	7.7	7.7	7.3	5.8
その他	6.5	6.3	6.6	5.0	10.5

0% 20% 40% 60% 80%



Q. 夫婦ゲンカときの自分の行動であてはまるものは？ (MA)

B. 一度でもやったことがあること (n=339)

	20代以下 (n=20)	30代 (n=99)	40代 (n=84)	50代 (n=59)	60代以上 (n=77)
言い合いを続ける	40.0	35.4	40.5	33.9	40.3
直接言葉を交わさない	50.0	47.5	57.1	64.4	58.4
相手を無視する	50.0	45.5	54.8	55.9	58.4
相手をなんとかして言い負かす	40.0	23.2	32.1	25.4	41.6
怒鳴る	65.0	47.5	53.6	57.6	57.1
部屋にこもって顔を合わせない	25.0	29.3	29.8	35.6	32.5
自分の親にうったえる	5.0	8.1	7.1	3.4	16.9
子供にうったえる	10.0	10.1	11.9	18.6	22.1
ぶいっと家を出ていく	35.0	37.4	29.8	40.7	27.3
ワザと相手が困ることをする	10.0	15.2	11.9	15.3	15.6
物を投げる・壊す	25.0	33.3	32.1	25.4	23.4
家事や家の用事をしない	5.0	17.2	16.7	23.7	19.5
相手をたたく・なぐる	15.0	21.2	20.2	20.3	19.5
相手の親にうったえる	10.0	8.1	8.3	6.8	14.3
家で食事をしない	5.0	12.1	11.9	20.3	15.6
実家や友人宅に行きしばらく帰らない	5.0	9.1	9.5	6.8	13.0
お金(小遣い・生活費など)を渡さない	5.0	9.1	7.1	6.8	11.7
ワザと夜遊びする	15.0	10.1	8.3	5.1	14.3
料理や飲み物をひっくり返す	5.0	11.1	6.0	18.6	22.1
ワザと異性の友人と会う	5.0	9.1	6.0	5.1	11.7
その他	0.0	5.1	8.3	6.8	6.5

0% 20% 40% 60% 80%

妻-夫でのギャップ値

- 1.9
- 3.3
- 1.5
- 1.0
- 13.1
- 4.9
- 15.4
- 6.9
- 10.9
- 5.7
- 6.6
- 3.2
- 3.6
- 10.2
- 1.2
- 9.1
- 0.0
- 1.2
- 1.5
- 0.3
- 0.7

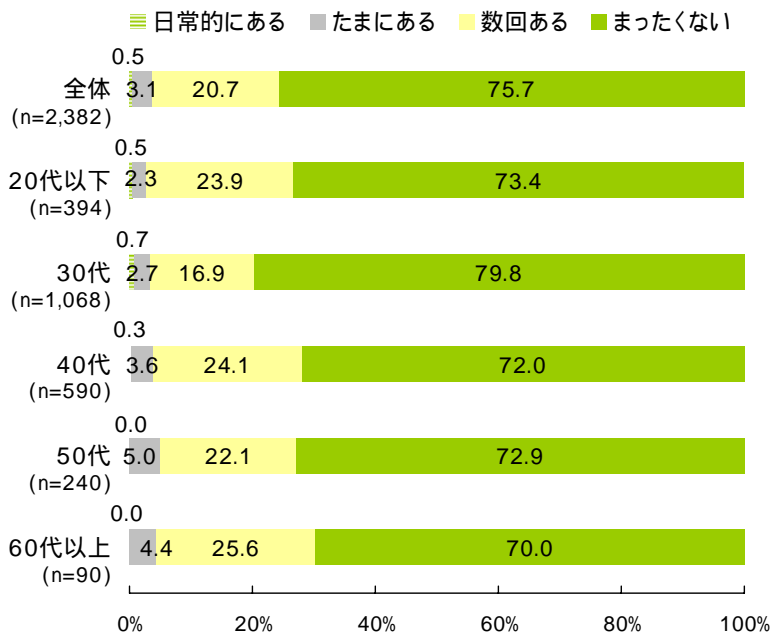
1-7. 夫婦ゲンカ ~ 身体的暴力

夫から暴力を受けたことがあるかについて聞いたところ、「まったくない」が、75.7%で最多。ついで、「数回ある」20.7%、「たまにある」3.1%、「日常的にある」0.5%となった。

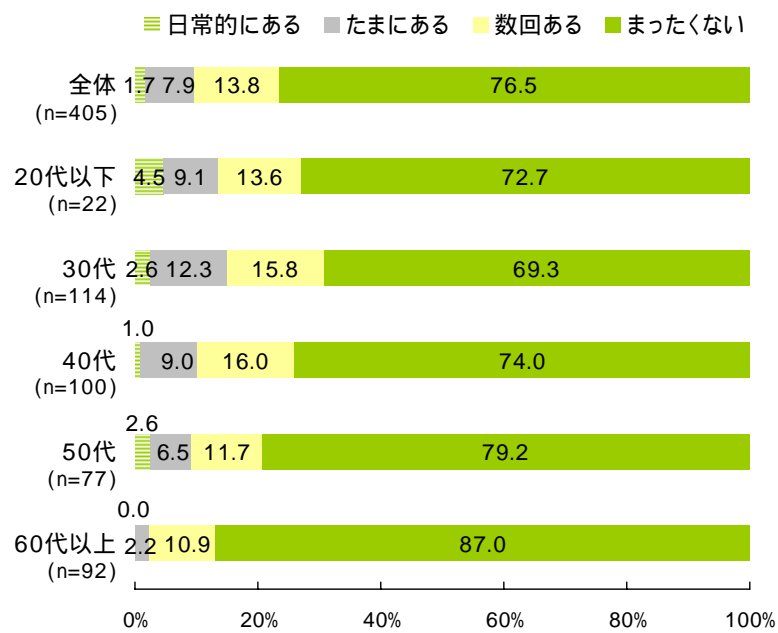
妻から暴力を受けたことがあるかについて聞いたところ、「まったくない」が、76.5%で最多。ついで、「数回ある」13.8%、「たまにある」7.9%、「日常的にある」1.7%となった。年代別でみると、30代では、暴力を受けたことがある人が3割を超えており、年代があがるにつれて、減少している。



Q. あなたは夫から身体的な暴力を受けたことがありますか？
(SA)



Q. あなたは妻から身体的な暴力を受けたことがありますか？
(SA)



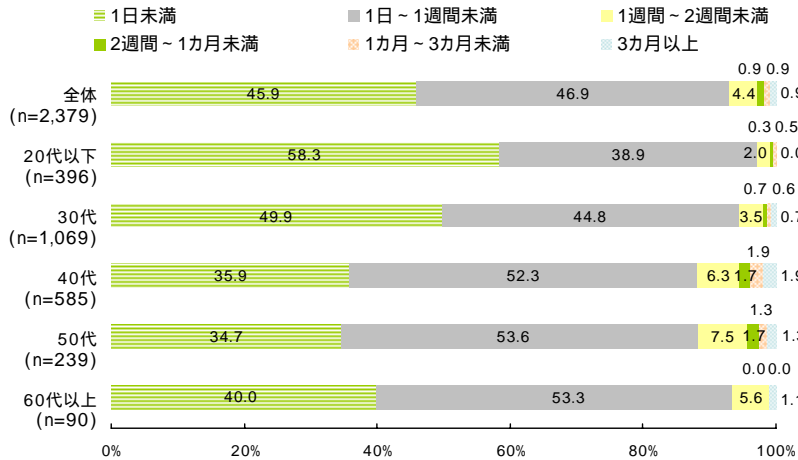
1-8. 夫婦ゲンカ ~ 仲直りするまでの時間

夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「平均的」な期間は、「妻」側では「1日～1週間未満」が、46.9%で最多。ついで、「1日未満」45.9%となった。「夫」側でも、「1日～1週間未満」が、50.6%で最多。ついで、「1日未満」41.0%となった。年代別でみると、ともに40代以降で「1日未満」が減少し、「1日～1週間」が5割以上となった。

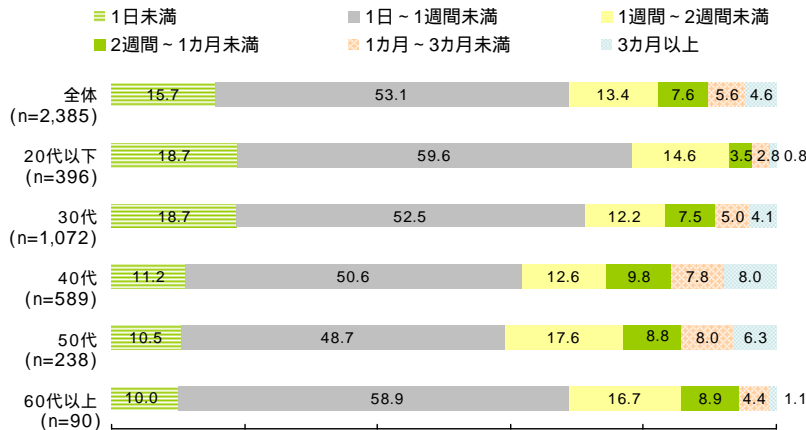
夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「最長」の期間も、「妻」側では「1日～1週間未満」が、53.1%で最多。ついで、「1日未満」15.7%、「1週間～2週間未満」13.4%となった。「夫」側でも、「1日～1週間未満」が、53.3%で最多。ついで、「1日未満」18.6%、「1週間～2週間未満」13.4%と、ほぼ妻と同様の結果となった。

妻

Q. 普段、夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「平均的」な期間は、どのくらいですか？ (SA)

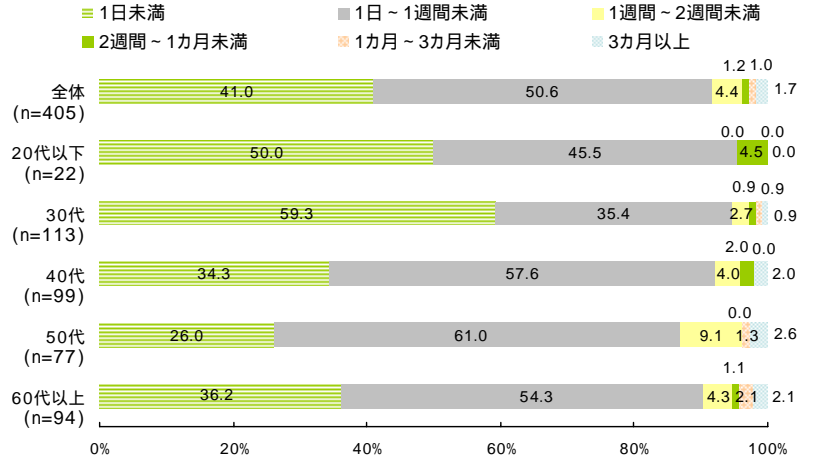


Q. 今までに、夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「最長」の期間は、どのくらいでしたか？ (SA)

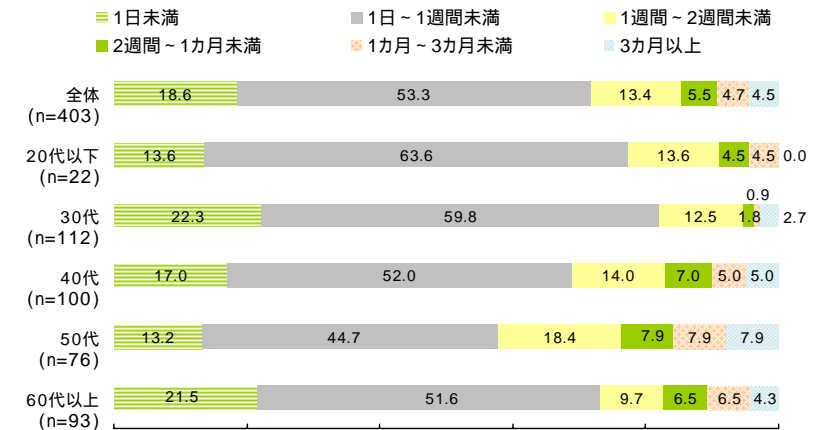


夫

Q. 普段、夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「平均的」な期間は、どのくらいですか？ (SA)



Q. 今までに、夫婦ゲンカをしてから仲直りするまでの「最長」の期間は、どのくらいでしたか？ (SA)



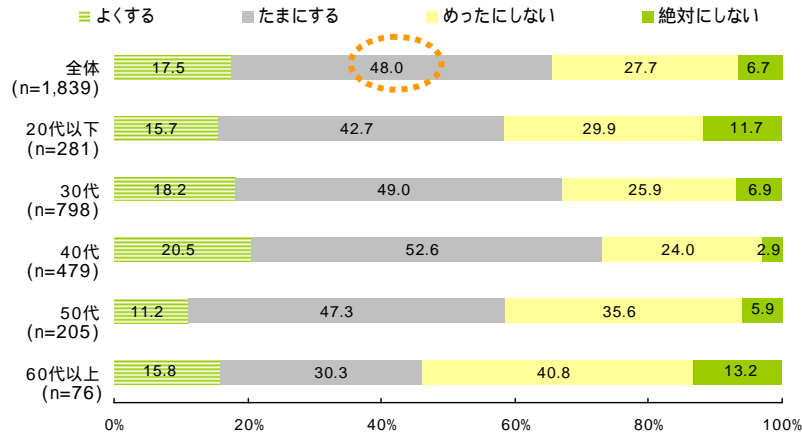
1-9. 夫婦ゲンカ ~ 子供の前での夫婦ゲンカ

子供の前で夫婦ゲンカをするかは、「妻」側では、「たまにする」が、48.0%で最多。ついで、「よくする」17.5%、「めったにしない」27.7%となった。「夫」側では、「たまにする」が、44.8%で最多。ついで、「よくする」12.7%、「めったにしない」33.7%となった。

子供の前でのケンカを「する・しない」について、夫婦で決め事があるかを聞いたところ、「妻」側では、「特に決めていない」が61.4%で最多。ついで、「『しない』と決めていないが守れないこともある」32.2%となった。「夫」側では、「特に決めていない」が74.9%で最多。ついで、「『しない』と決めていないが守れないこともある」20.3%となった。年代別でみると、ともに年代が若いほど、子供の前でのケンカは「しない」と決めていない割合が高い。

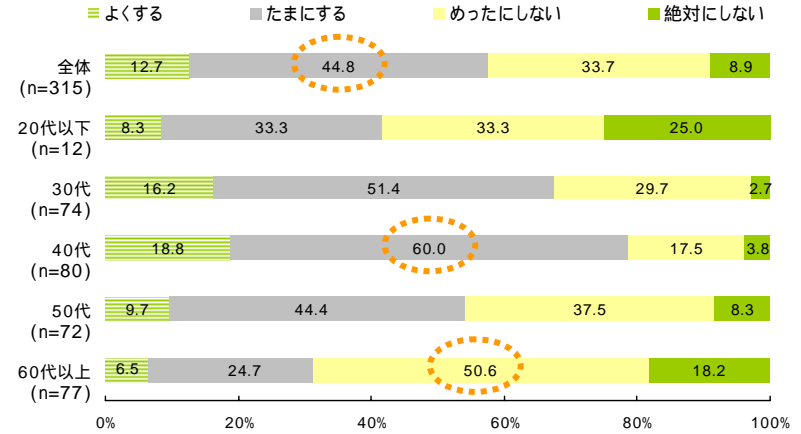
妻

Q. あなたの家庭では、子供の前で夫婦ゲンカをしますか？ (SA)

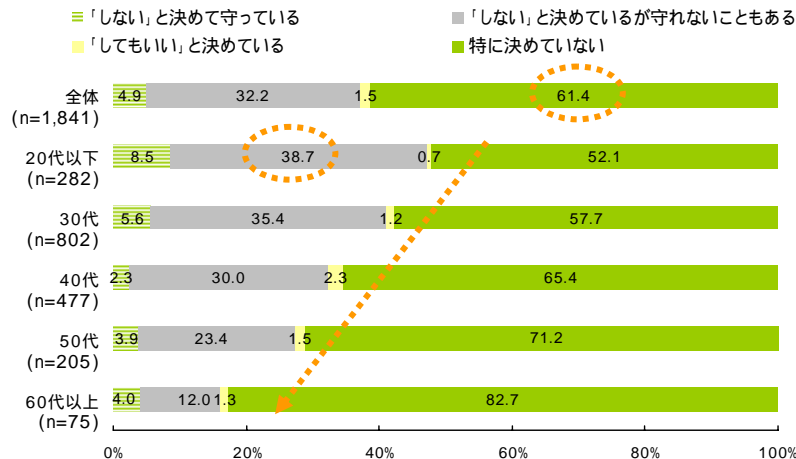


夫

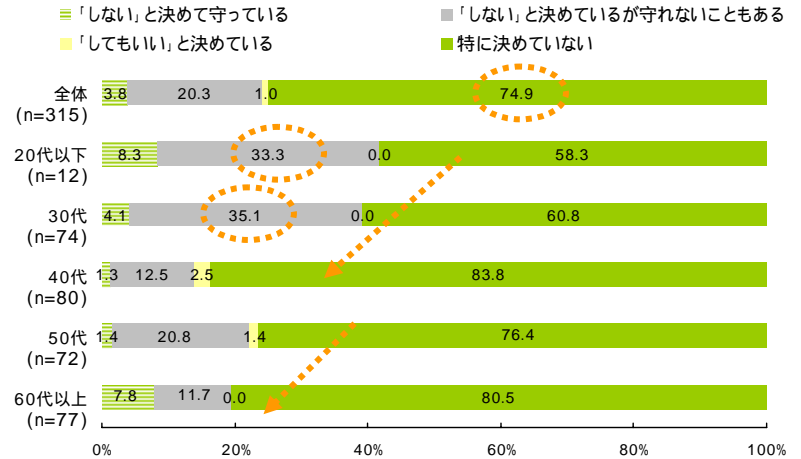
Q. あなたの家庭では、子供の前で夫婦ゲンカをしますか？ (SA)



Q. 子供の前で夫婦ゲンカを「する・しない」について、夫婦で決め事をしていきますか？ (SA)



Q. 子供の前で夫婦ゲンカを「する・しない」について、夫婦で決め事をしていきますか？ (SA)



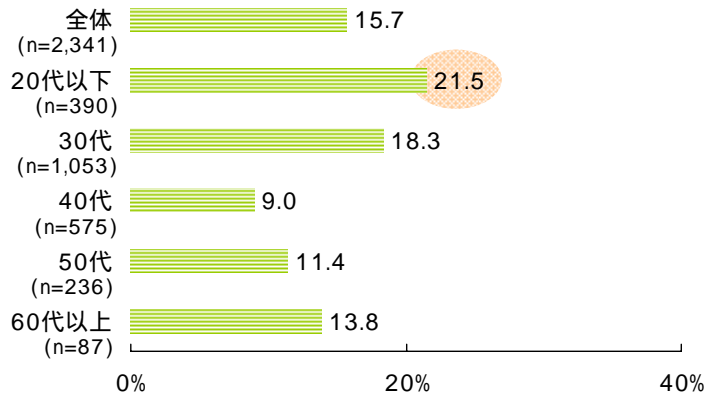
1-10. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカのルール

家庭での「夫婦ゲンカのルール」があるかを聞いたところ、「妻」側で「ある」と回答した人は、15.7%。年代別でみると、20代以下で2割台となった。「夫」側で「ある」と回答した人は、7.3%。年代別でみると、20代以下で13.6%となった。

妻

Q. あなたの家庭では、「夫婦ゲンカのルール」はありますか？（「子供の前のケンカ」以外）（SA）

ある



内容は？

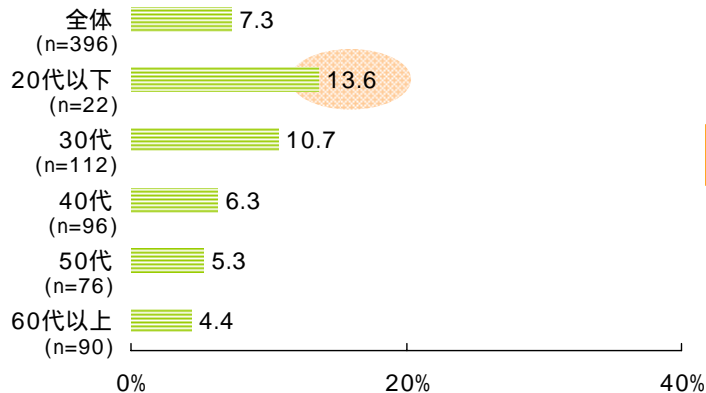
【わが家の夫婦ゲンカのルール】

暴力は振るわない。大声は出さない。威圧しない(27歳)
 和解するまで話し合う。家を出ていかない。仲直りしたら一緒に布団で必ず寝ること。(28歳)
 その場その場で必ず話しあい、ためこまないようにする。ためて爆発しても、わからなくなったり、その場で言わないと、相手はわからないから(31歳)
 家を本当にでるときは、自分の実家じゃなく、夫の実家に行くこと(夫が迎えに行きやすいように)(31歳)
 離婚という言葉だけは軽々しく絶対言わないこと(32歳)
 暗黙のルールですが・・・暴力、ものにあたる等は厳禁。お互いの家族の悪口は絶対に言わない(39歳)
 その日の内に仲直りする(40歳)
 暗黙のルールとして、身体的暴力はふるわない。いくら大げんかしていてもお互いを無視しない等(48歳)
 夜遅くにはしない。休日にきちんと話し合うこと(52歳)

夫

Q. あなたの家庭では、「夫婦ゲンカのルール」はありますか？（「子供の前のケンカ」以外）（SA）

ある



内容は？

【わが家の夫婦ゲンカのルール】

いいたいことを我慢せずに言う。愚痴はその都度、小出しで言う。ためない(29歳)
 怒って家を出るなど、途中で喧嘩を放棄しないこと(36歳)
 言いたいことは言う。外出する前に仲直りする。気分が悪いまま仕事に行くこと事故等につながる可能性があるから(37歳)
 私の一方的なルールですが、妻に対して[出て行け]と言わない事(47歳)
 相手に肉体的な痛みは絶対に与えないこと。ケンカをした後でも、日常の挨拶は欠かさないこと(49歳)
 次の日には持ち越さない(54歳)
 すぐ忘れること(80歳以上)

1-11. 夫婦ゲンカ ~ 仲直りのきっかけ

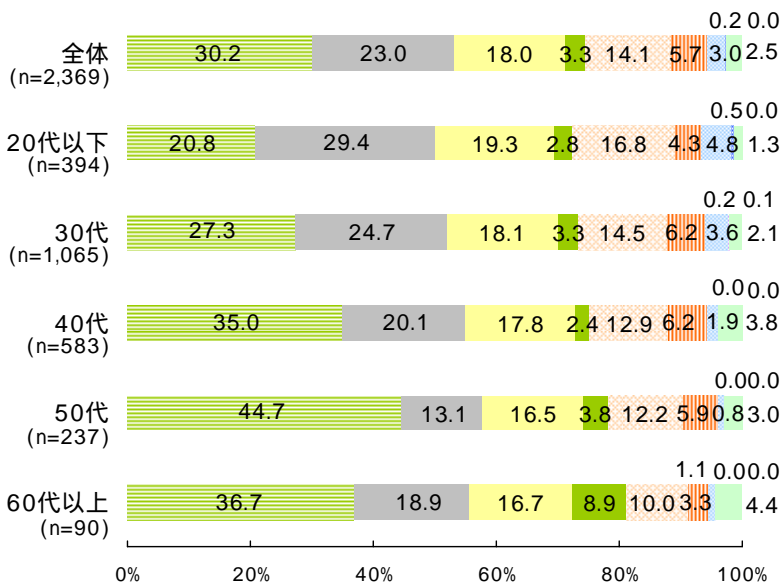
夫婦ゲンカをした場合、だれが仲直りのキッカケをつくることが多いかは、「妻」側では、「キッカケはなく、なんとなく」が、30.2%で最多。ついで、「原因を問わず夫」23.0%、「そのときどきで変る」は、18.0%となった。年代別でみると、年代が上がるにつれて、「キッカケはなく、なんとなく」が増加する傾向がみられた。

「夫」側でも、「キッカケはなく、なんとなく」が、33.6%で最多。ついで、「原因を問わず自分(夫)」26.3%、「そのときどきで変る」は15.5%となった。年代別でみると、20代以下で、「原因を問わず自分(夫)」が40.9%と高い。



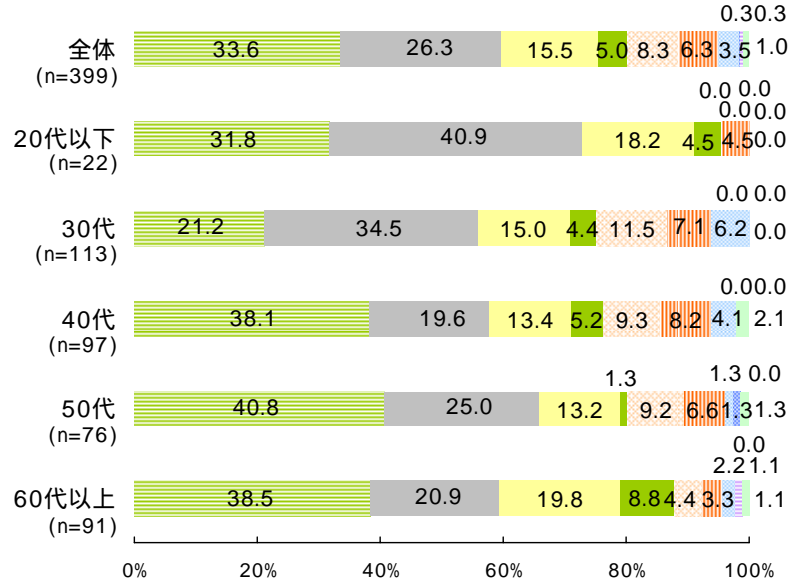
Q. 夫婦ゲンカをした場合、だれが仲直りのキッカケを作ることが多いですか？ (SA)

- キッカケはなく、なんとなく
- そのときどきで変る
- 原因を問わず自分(妻)
- 怒られた方
- 家族以外の人
- 原因を問わず夫
- 先に怒った方
- 子供
- 親
- その他



Q. 夫婦ゲンカをした場合、だれが仲直りのキッカケを作ることが多いですか？ (SA)

- キッカケはなく、なんとなく
- そのときどきで変る
- 原因を問わず妻
- 怒られた方
- 家族以外の人
- 原因を問わず夫(自分)
- 先に怒った方
- 子供
- 親
- その他



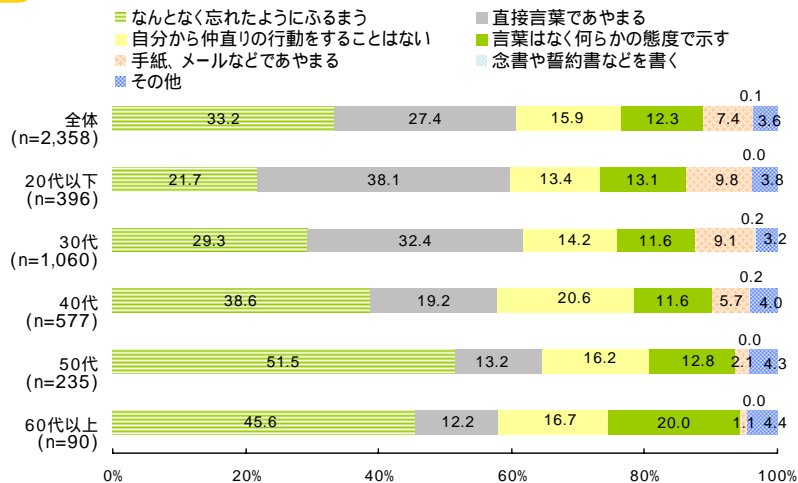
1-12. 夫婦ゲンカ ~ 仲直りの振舞い方

仲直りをする場合、どんな風に振舞うことが多いかは、「妻」側では、「なんとなく忘れたようにふるまう」が、33.2%で最多。ついで、「直接言葉であやまる」27.4%、「自分から仲直りの行動をすることはない」15.9%となった。

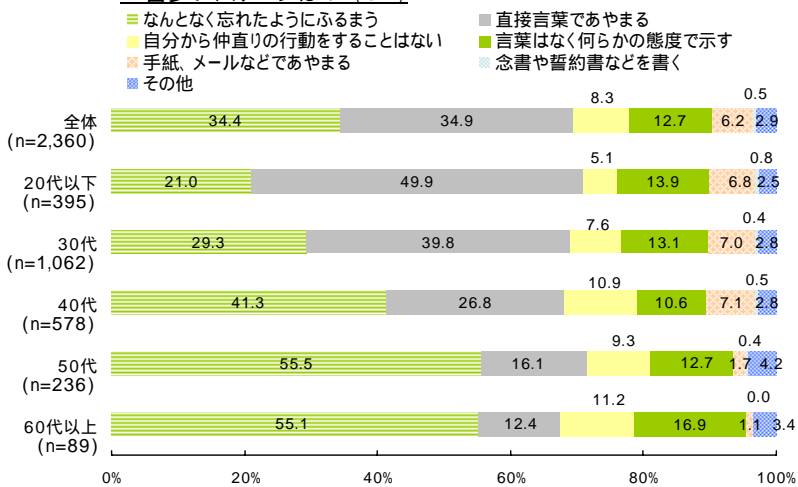
「夫」側では、「なんとなく忘れたようにふるまう」が、40.3%で最多。ついで、「直接言葉であやまる」30.0%、「言葉ではなく何らかの態度で示す」14.9%となった。年代別でみると、ともに「直接言葉であやまる」のは、若い年代ほど多く、年代があがるにつれて、「なんとなく忘れたようにふるまう」が多くなる。

妻

Q. 仲直りをする場合、あなたはどんな風にふるまうことが多いですか？
一番多いパターンは？ (SA)

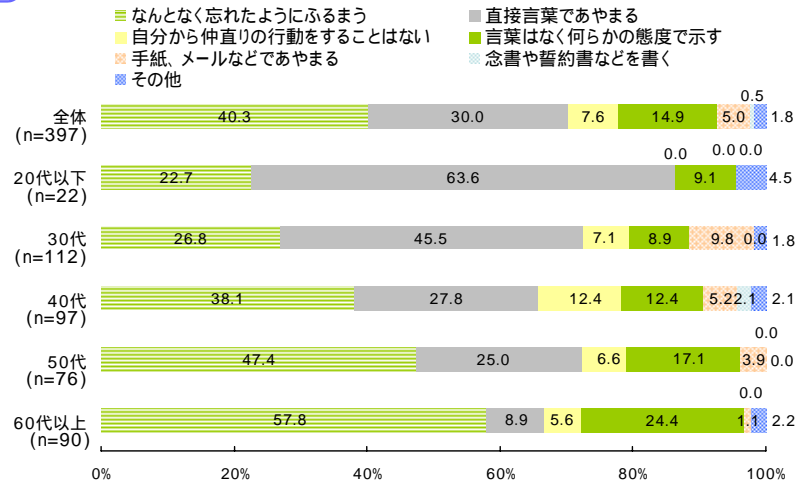


Q. では、夫は、仲直りをする場合、どんな風にふるまうことが多いですか？
一番多いパターンは？ (SA)

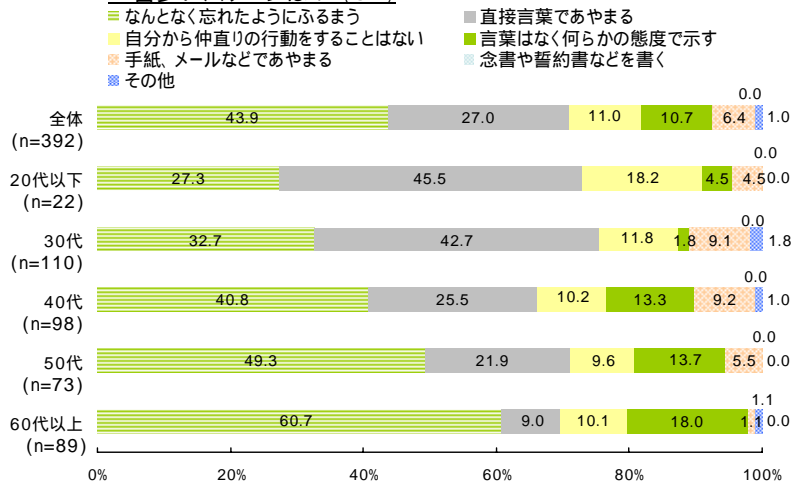


夫

Q. 仲直りをする場合、あなたはどんな風にふるまうことが多いですか？
一番多いパターンは？ (SA)



Q. では、妻は、仲直りをする場合、どんな風にふるまうことが多いですか？
一番多いパターンは？ (SA)



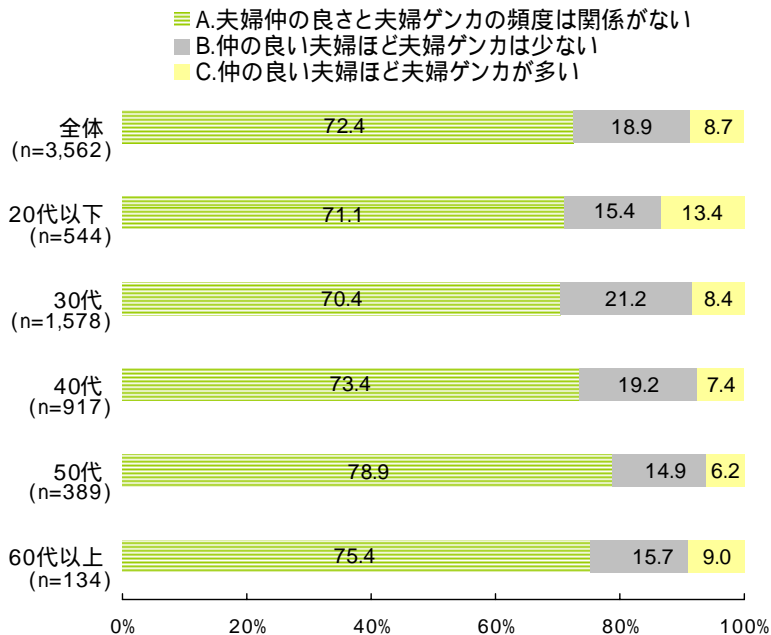
1-13. 夫婦ゲンカ ~ 夫婦ゲンカと夫婦仲について

夫婦の仲の良さと夫婦ゲンカの頻度について聞いたところ、「妻」側では、「夫婦仲の良さと夫婦ゲンカの頻度は関係がない」が、72.4%で最多。年代別にみると、どの年代においても、「夫婦仲の良さと夫婦ゲンカの頻度は関係がない」は7割台となった。また、30代・40代では「仲の良い夫婦ほどケンカは少ない」も約2割となった。

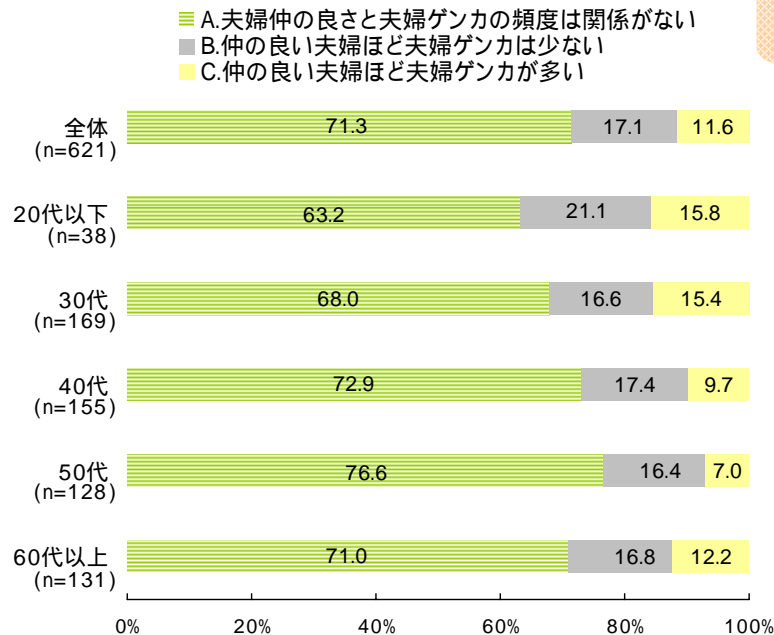
「夫」側では、「夫婦仲の良さと夫婦ゲンカの頻度は関係がない」が、71.3%で最多。年代別にみると、どの年代においても、「夫婦仲の良さと夫婦ゲンカの頻度は関係がない」は最も多い。また、20代以下では「仲の良い夫婦ほどケンカは少ない」が2割となった。



Q. 夫婦の仲の良さと夫婦ゲンカの頻度について、あなたの考えに一番近いものは？ (SA)



Q. 夫婦の仲の良さと夫婦ゲンカの頻度について、あなたの考えに一番近いものは？ (SA)



A妻 夫でのギャップ値

1.1

7.9

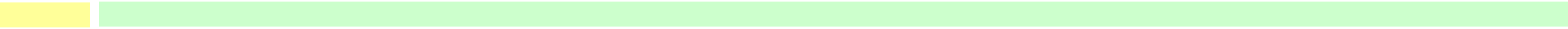
2.4

0.5

2.3

4.4

夫婦間の実感

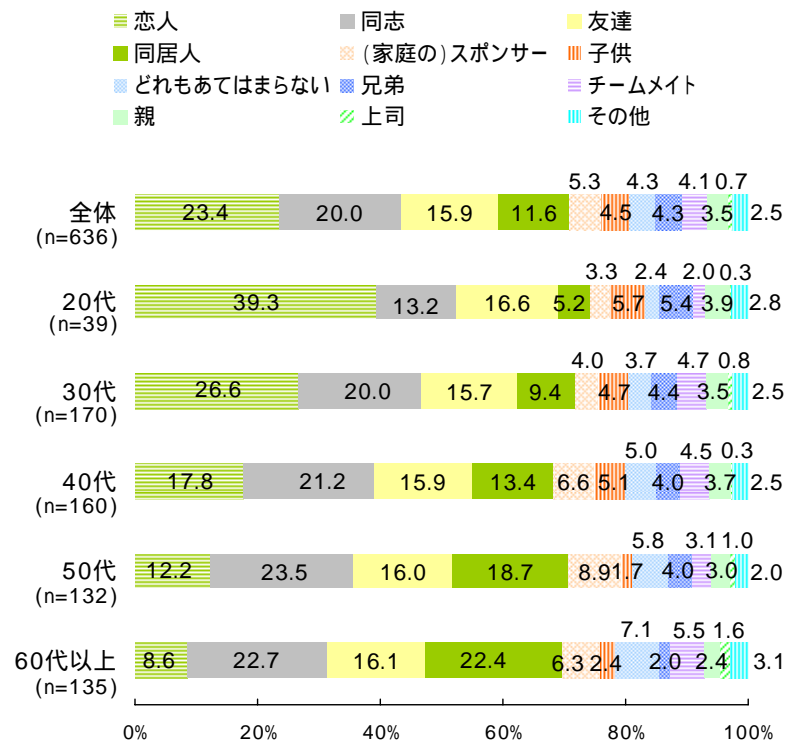
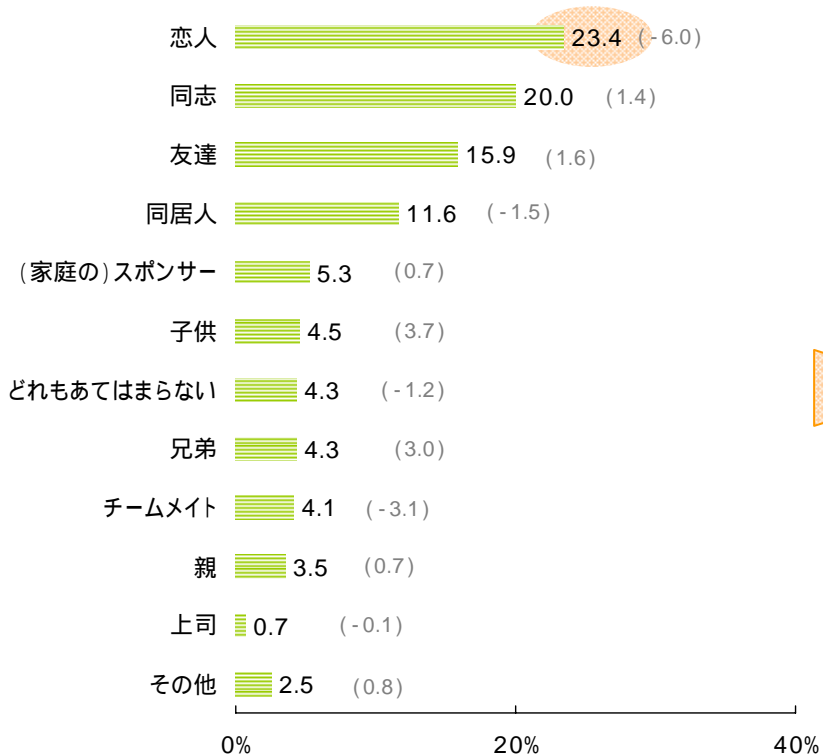


「妻」に対して、夫とは「夫」以外のどんな存在に心理的に一番近いかについて聞いたところ、「恋人」が23.4%となり最多。ついで、「同志」20.0%、「友達」15.9%となった。

年代別でみると、20代では、「恋人」が約4割であるが、年代が上がるにつれ減少。30代になると、「同志」が増加。40代以上では「同居人」が増えはじめ、60代以上では2割を超えた。

妻

Q. 夫とは、「夫」以外のどんな存在に心理的に一番近い？ (SA)
(n=6,043) ()内は、妻-夫のギャップ値

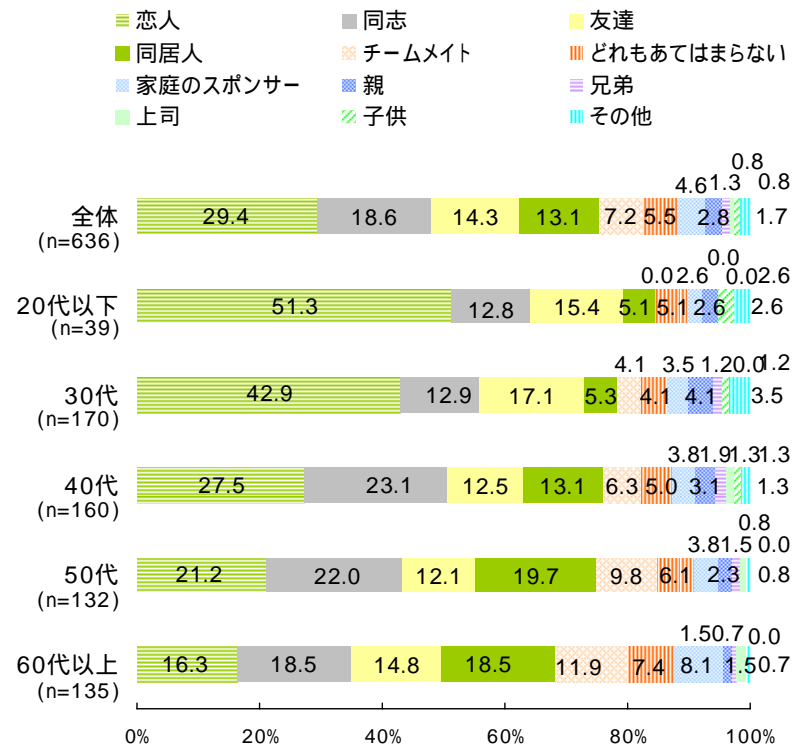
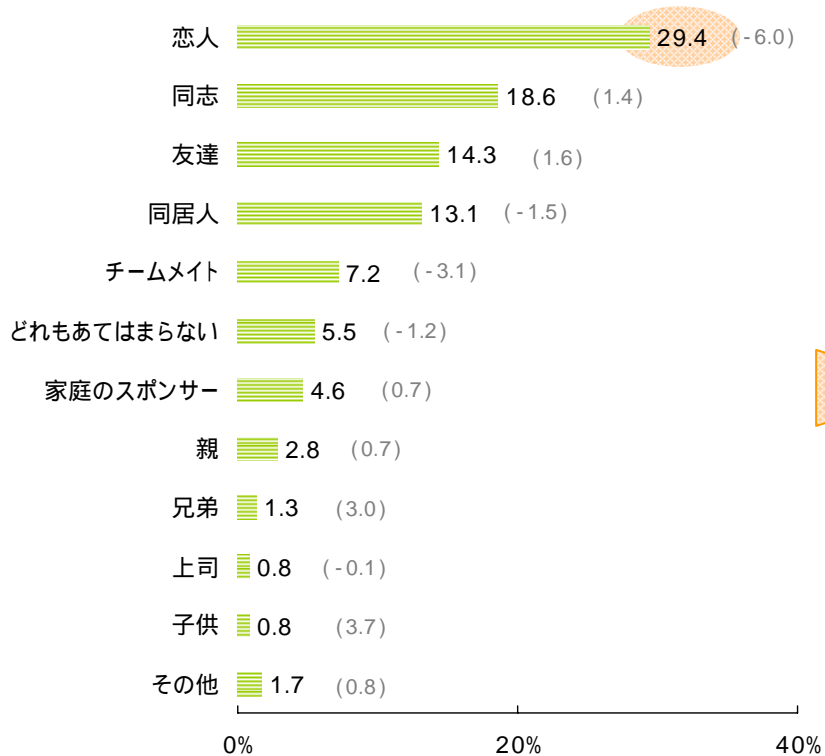


「夫」に対して、妻とは「妻」以外のどんな存在に心理的に一番近いかについて聞いたところ、「恋人」が29.4%となり最多。ついで、「同志」18.6%、「友達」14.3%となった。この傾向は「妻」の意識と大きく変わらない。

年代別でみると、20代前半では、「恋人」が5割を超えるが、年代が上がるにつれ減少。40代になると「同志」が増加、50代になると「同居人」が増加。

夫

Q. 妻とは、「妻」以外のどんな存在に心理的に一番近い？ (SA)
(n=636) ()内は、妻-夫のギャップ値

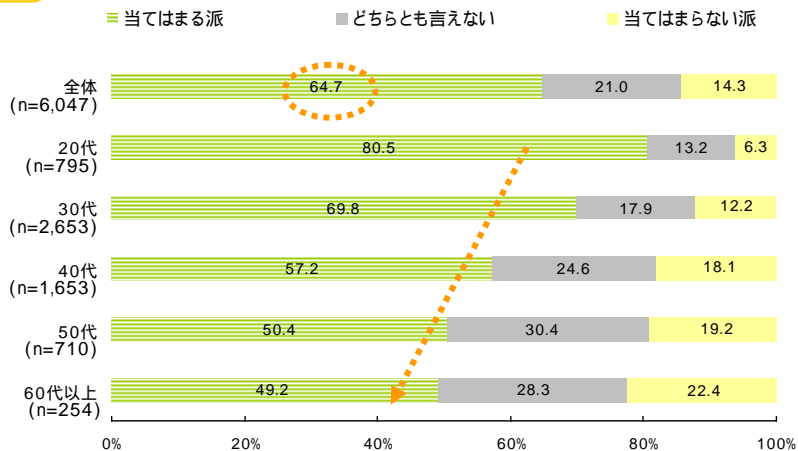


妻や夫に対して異性としての愛情を持っているかについて聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」が64.7%、「当てはまらない派」は14.3%となった。年代別では、20代以下で8割以上と高く、年代があがるにつれ、減少している。「夫」側では、「当てはまる派」が75.2%、「当てはまらない派」は9.0%となった。「当てはまる派」は、「妻」よりも10.5ポイント高い。20代・30代で約8割となっており、40代以上でも約7割を占めた。

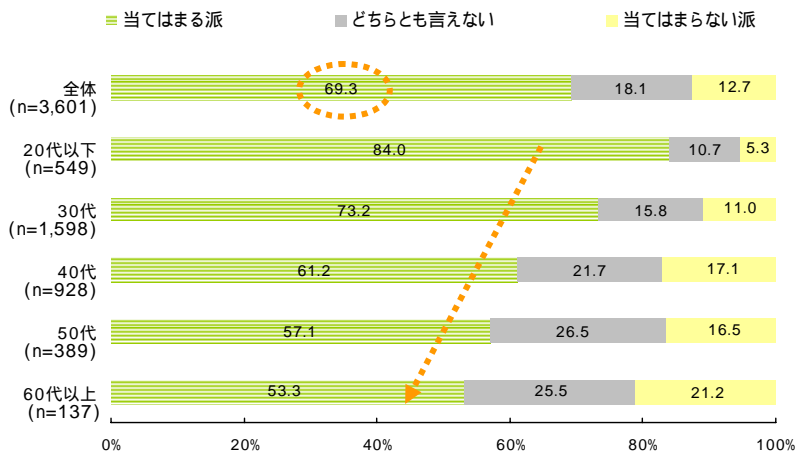
夫や妻が自分に対して異性としての愛情を持っているかと思うかについて、「当てはまる派」は、「妻」側では69.3%。「夫」側では63.6%となった。「当てはまる派」を年代別で見ると、「夫」側では、40代以上で5割台へ急減。「どちらとも言えない」「当てはまらない派」が増加。

妻

Q. 自分は、夫に対して異性としての愛情を持っている (SA)

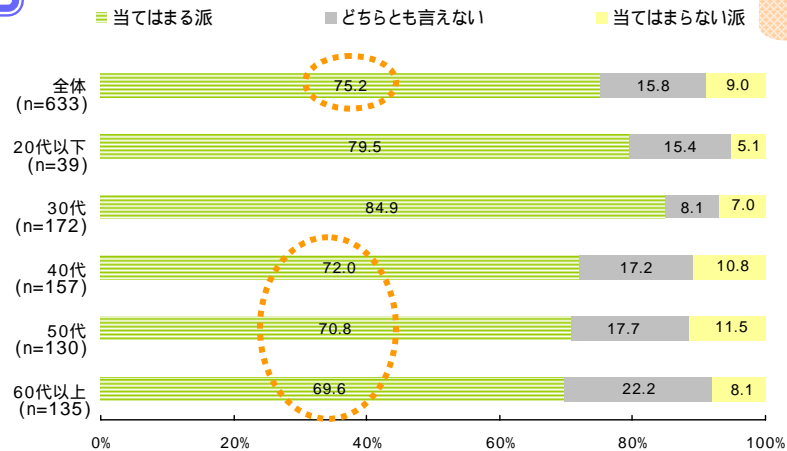


Q. 夫は、自分に対して異性としての愛情を持っている (SA)

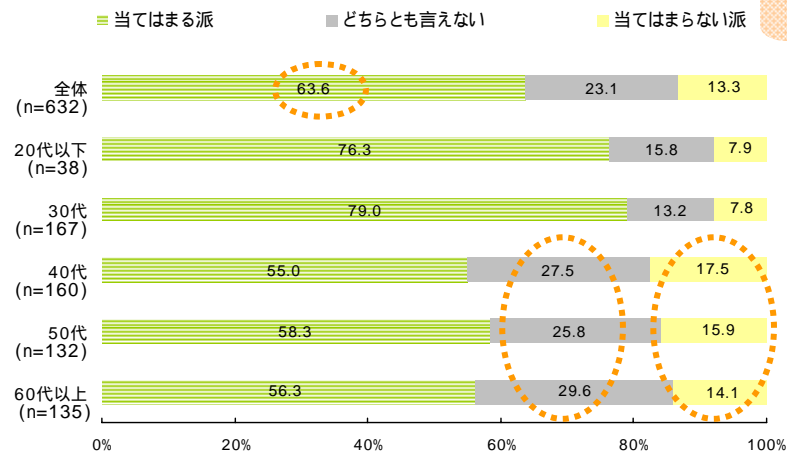


夫

Q. 自分は、妻に対して異性としての愛情を持っている (SA)



Q. 妻は、自分に対して異性としての愛情を持っている (SA)



「当てはまる派」
妻-夫の
ギャップ値

- 10.5
- 1.0
- 15.1
- 14.8
- 20.4
- 20.4

「当てはまる派」
妻-夫での
ギャップ値

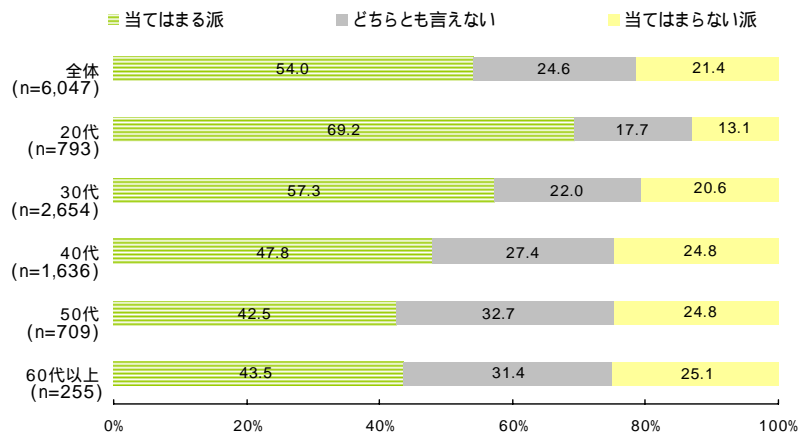
- 5.7
- 7.7
- 5.8
- 6.2
- 1.2
- 3.0

夫や妻に対してできるだけ言葉や行動で愛情表現をしているかを聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」は、54.0%、「当てはまらない派」は、21.4%。年代別では「当てはまる派」が、年代があがるにつれ減少しており、40代以降は4割台となる。「夫」側では、「当てはまる派」は44.4%、「当てはまらない派」は17.8%となった。年代別で、「当てはまる派」をみると、40代・50代で6割台と、若い世代よりも高い。

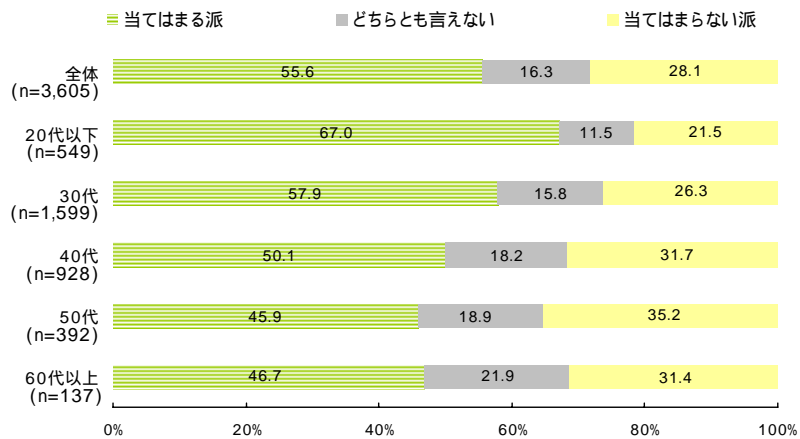
自分に対して夫や妻はできるだけ言葉や行動で愛情表現をしているかを聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」は55.6%、「当てはまらない派」は28.1%。年代別では年代があがるにつれ、減少。50代以降は、4割台となる。「夫」側では、「当てはまる派」は49.2%、「当てはまらない派」は24.1%となった。40代以上の「夫」は、自分は愛情表現をしているのに、妻はしていないと考えている。

妻

Q. 自分は、夫に対して、できるだけ言葉や行動で愛情を表現している (SA)

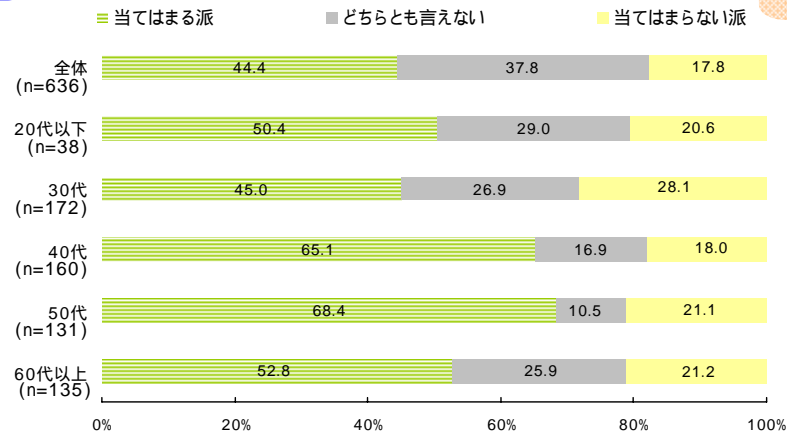


Q. 夫は、自分に対して、できるだけ言葉や行動で愛情を表現している (SA)



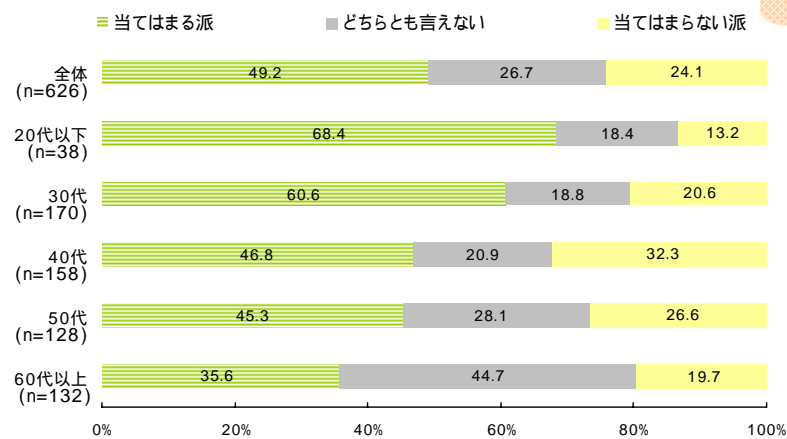
夫

Q. 自分は、妻に対して、できるだけ言葉や行動で愛情を表現している (SA)



「当てはまる派」
妻・夫の
ギャップ値

Q. 妻は、自分に対して、できるだけ言葉や行動で愛情を表現している (SA)



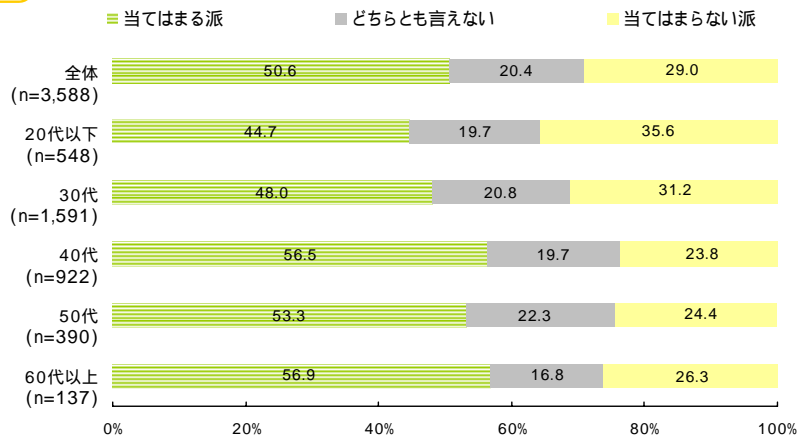
「当てはまる派」
妻・夫での
ギャップ値

夫や妻は自分にとってストレスの原因かは、「妻」側では、「当てはまる派」が50.6%、「当てはまらない派」は29.0%となった。年代があがるにつれ、やや増加する傾向がみられた。「夫」側では、「当てはまる派」は29.2%、「当てはまらない派」は42.3%となった。年代別で、「当てはまる派」をみると、どの年代においても2～3割台となった。

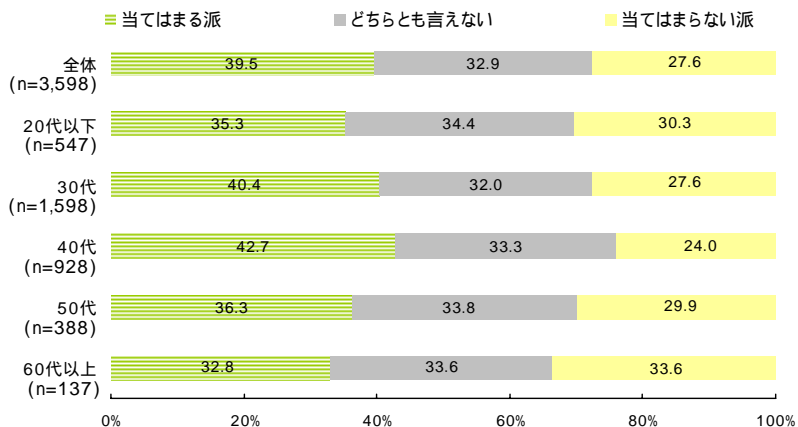
自分は夫や妻はにとってストレスの原因となる存在だと思うかは、「妻」側では、「当てはまる派」が44.0%、「当てはまらない派」は27.0%となった。年代別で、「当てはまる派」をみると、どの年代においても3～4割台となった。「夫」側では、「当てはまる派」は49.2%、「当てはまらない派」は24.1%となった。

妻

Q. 夫は自分(妻)にとってストレスの原因となる存在だ (SA)

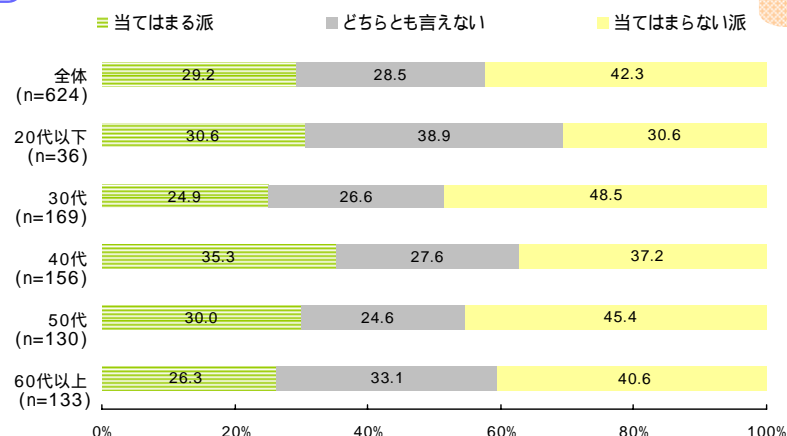


Q. 自分は相手(夫)にとってストレスの原因となる存在だ (SA)



夫

Q. 妻は自分(夫)にとってストレスの原因となる存在だ (SA)



「当てはまる派」
妻-夫の
ギャップ値

21.4

14.1

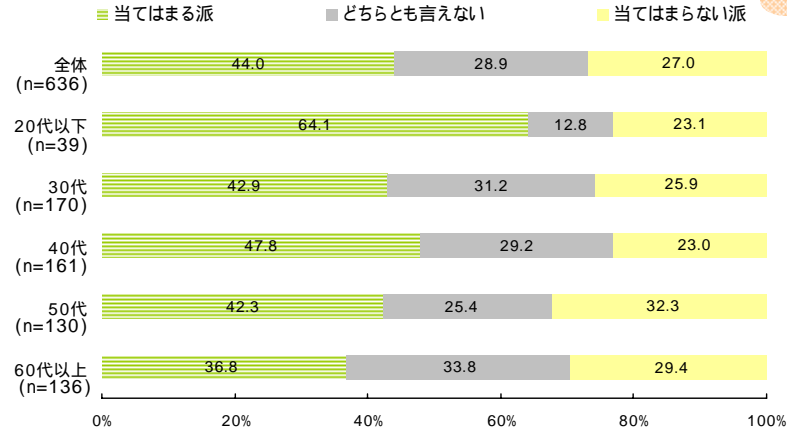
23.1

21.2

23.3

30.6

Q. 自分は相手(妻)にとってストレスの原因となる存在だ (SA)



「当てはまる派」
妻-夫での
ギャップ値

-4.5

-28.8

-2.5

-5.1

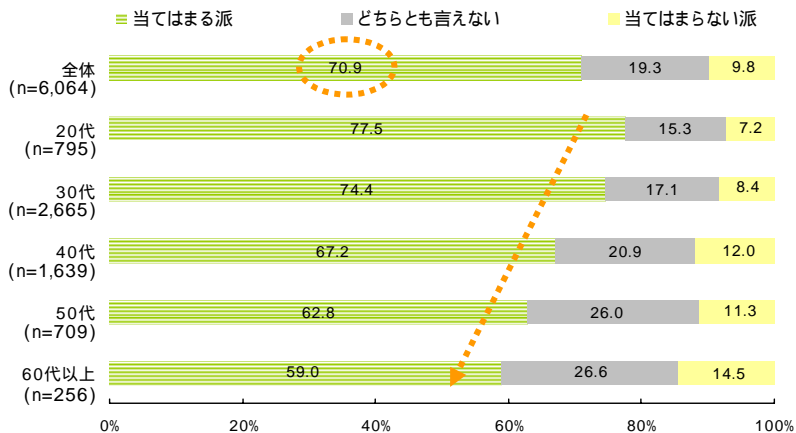
-6.0

-4.0

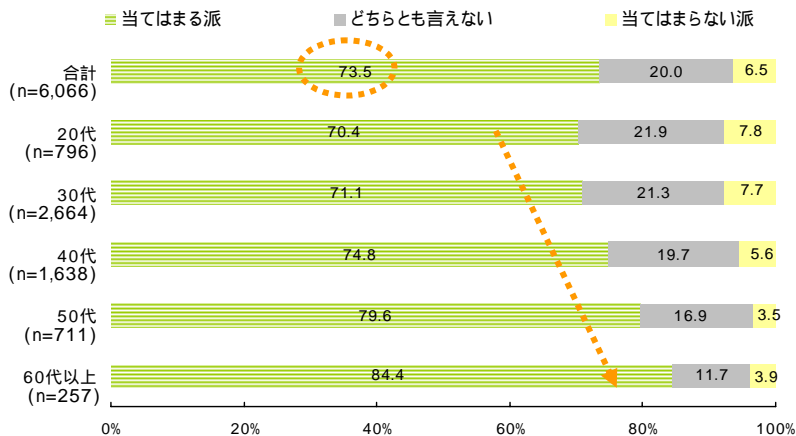
相手のことを尊敬しているかについて聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」は70.9%、「当てはまらない派」は9.8%。年代別で「当てはまる派」をみると、年代があがるにつれ減少。「夫」側では、「当てはまる派」58.9%、「当てはまらない派」15.4%。年代別で「当てはまる派」をみると、20代・30代では6割台だが40代以降では、5割台に減少。人前では夫を立てているかについて聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」は73.5%、「当てはまらない派」は6.5%となった。年代があがるにつれ、増加しており、60代以上では、8割台となった。一方、「夫」側では、「当てはまる派」は、75.2%、「当てはまらない派」は、9.0%。年代があがるにつれて減少し、60代以上では、ギャップ値が14.8ポイントに広がる。

妻

Q. 自分(妻)は夫のことを尊敬している (SA)

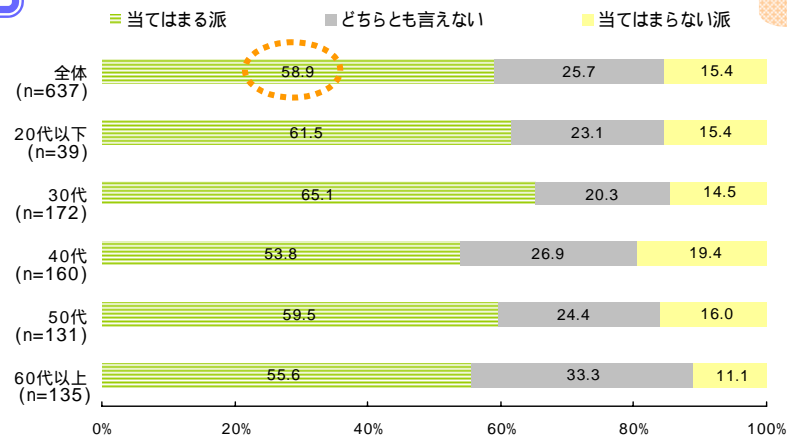


Q. 自分(妻)は人前では夫を立てている (SA)

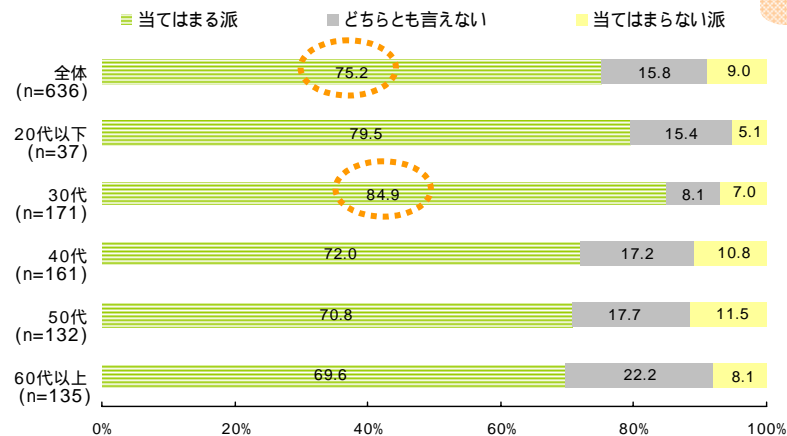


夫

Q. 妻は自分(夫)のことを尊敬している (SA)



Q. 妻は人前では自分(夫)を立てている (SA)



「当てはまる派」
妻・夫の
ギャップ値

12.0
16.0
9.3
13.4
3.3
3.4

「当てはまる派」
妻・夫の
ギャップ値

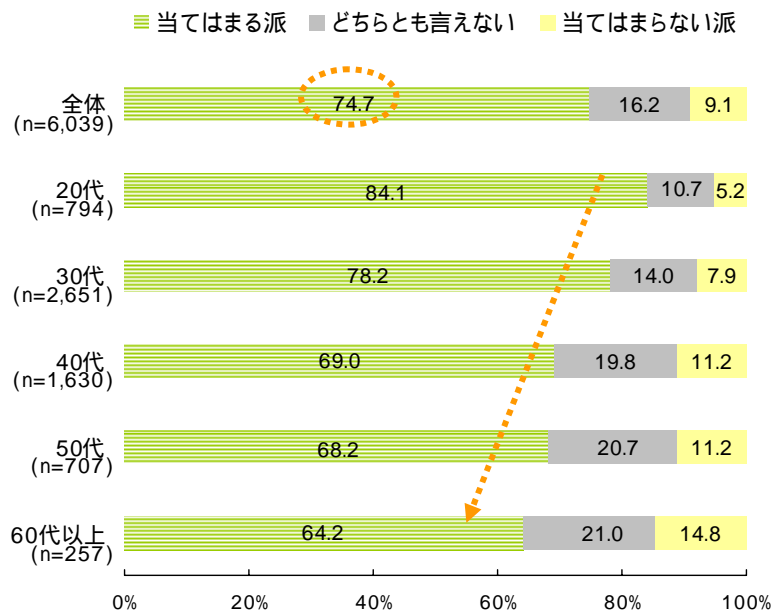
-1.7
-9.1
-13.8
2.8
8.8
14.8

この人と結婚して良かったと思うか聞いたところ、「妻」側では、「当てはまる派」は、74.7%、「当てはまらない派」は、9.1%となった。年代が上がるにつれ減少しており、20代では、8割を超えるが、60代以上では6割台となった。

この人と結婚して良かったと思うかについて、「夫」側では、「当てはまる派」は82.0%、「当てはまらない派」は4.7%となった。全体に「夫」は、「当てはまる派」が多い。年代別では、「当てはまる派」が減少しており、20代・30代では、9割を超えるが、60代以上では、7割台となった。

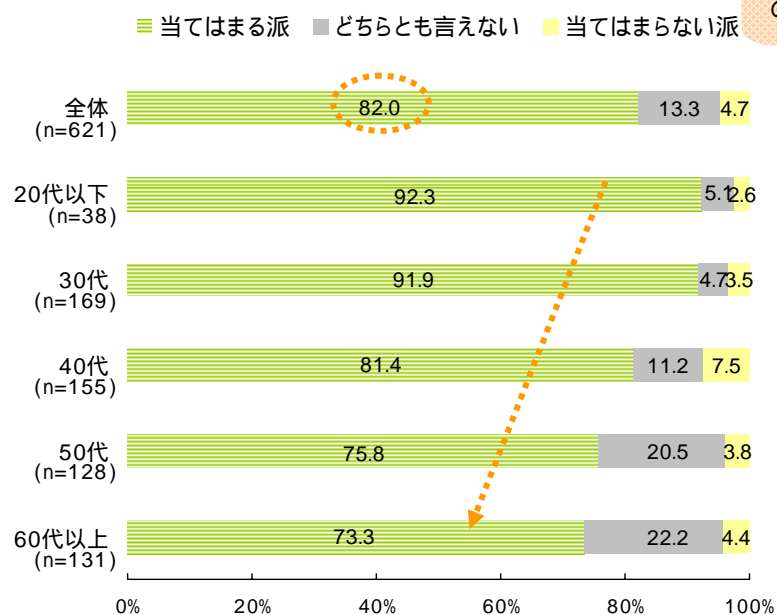
妻

Q. この人と結婚して良かったと思う (SA)



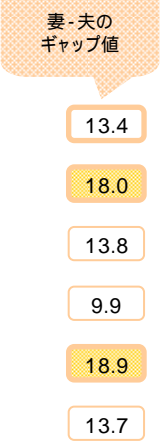
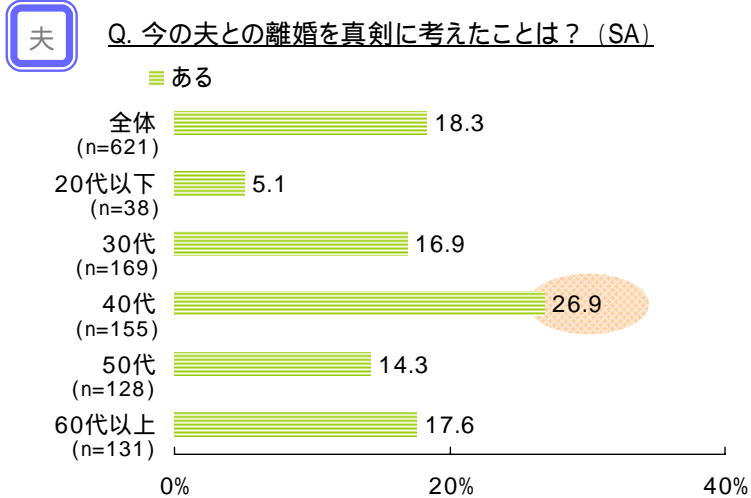
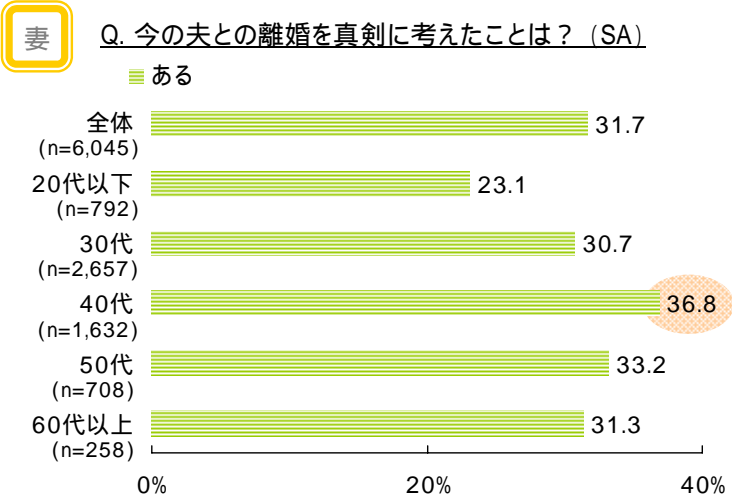
夫

Q. この人と結婚して良かったと思う (SA)



A妻 夫でのギャップ値

「妻」に離婚を真剣に考えたことがあるかについて聞いたところ、「ある」は、31.7%となった。年代別でみると、30代以上で、「ある」は、3割を超え、40代が36.8%と他の年代を上回る。「夫」に離婚を真剣に考えたことがあるかについて聞いたところ、「ある」は、18.3%となった。年代別でみると、40代で26.9%と他の年代を上回る。40代が一番離婚を考える年代のようだ。



【離婚を考えた理由】
 出産後のお金の使い方が問題。里帰り出産中、私のカードで月20万以上も使っていた。今は50万のローンが残っている (29歳)
 初めての子どもが生まれた時に、仕事から帰っても子ども顔も見ずに眠った時。とにかく子どもに対する無関心な態度が多く、子育ては母親任せの態度が嫌で離婚を考えてしまった。でもそれは一時的なもので、実は子煩悩な父親でした。まだまだ子どもだったんですね (31歳)
 夫の生活態度や性格。だからしている態度が原因 (32歳)
 何回かお互いが問題を抱えたときに、意見を述べ合って話し合うのに疲れてそう思ったり、性格が根本的に違うことで、意見がぶつかり、その話し合いが平行線になった時 (37歳)
 ギャンブルに使うお金、生活設計が成り立たない (42歳)
 とまかく性格が合わない。笑いのポイント、人との関わり方、人生観...若い時はよくぶつかりましたが、今は諦めています。彼は困ってはいませんが、私は寂しさの中で生きています (50歳)

【離婚を考えた理由】
 お互いの行き違いや、すれ違いで喧嘩が何ヶ月もあり毎日頭痛やイライラに悩まされた (32歳)
 互いの両親や兄弟について悪く言われてケンカした時や、子育ての考え方の相違など。 (35歳)
 共同生活を行う上で自己犠牲の精神無くして成り立たないが、自分の事ばかり優先するから (37歳)
 3人目の子供ができる以前、専業主婦の妻に対して、子育てと家事とできるだけ協力していた(自分では他の人よりも協力していると思っていた)のに感謝というより、当然のような態度が続いたこと (42歳)
 ちょっとした浮気 (46歳)
 ささいなことでもケンカをするが、ガンコで一度も謝ったことがない。また、姑との問題があり、未だにもめている。 (56歳)

妻

【ケンカについて考えていること】

お互いの意見が食い違うからケンカになるわけで、なるべく私は自分の思ったことはその時に発言するようにしている。ためてためてではなく、その時意見が違うならその段階で解決すればいい。あとになるほどケンカも長引くし大きくなってしまおうから(29歳)

お互いに持っていないものがあるからこそ意見が相違するのだから、そういう考えもあるんだ、などお互いがお互いの言い分を聞き、相手の言うことが納得できない時でも歩み寄ることが大事だと思う(31歳)

ケンカは相手に対する思いやりがないときに起こってしまうと思う。我慢することはないと思うが、気持ちに余裕を持っていたと思う。また相手の事を尊敬する気持ちを忘れない事。失ってから、大切なことに気付いても遅いのだ(44歳)

意見が違うのは当たり前なので喧嘩が悪いとは思いませんが、喧嘩にならずに穏やかに話し合いができるのが理想ですね。でも感情を表に出す事も時には必要でしょうから、何でも程良いのがいいかと思います。自分では程良い夫婦だと思っています(47歳)

喧嘩するってことはまだ相手を気にしていたり存在を認めているって事じゃないかと思います。どうでも良い相手だったら喧嘩もしないと思います(54歳)

【気をつけていること・工夫していること】

お互いにウソは絶対につかない、隠し事はしないこと。今思っていることや、悩んでいること、仕事で今日一日どんなことがあったか夜一緒に楽しく会話をすることを心がけています。(21歳)

言いたいことは言うべきではあるが、夫婦でケンカというより話し合う方が大事だと思う。でも人間なので感情があるため、たまの言い合いは人間らしくていいと思う。夫婦けんかをしないために自分にも気持ちのゆとりを持つため、休日の1日は友達と出かけたり、趣味に没頭したりと夫と少し間を空けてストレス発散やリフレッシュをする(27歳)

お互いに思いやりをもつこと。ねぎらいの言葉、感謝の気持ちを言葉で伝える。夫婦でも言わないとなかなか伝わらないことが多いから(31歳)

イラッとすることはわりとありますが、考え方・生活スタイルが違う人間と一緒に住んでいるのだから、よほどのことでない限りは受け入れるようにしています。それは、きっと主人にとっても同じことだと思います。嫌な思いをした時は、文句を言ったり喧嘩をするのではなく、相手のこの言動について自分はこう思って悲しかった・嫌だったと伝えることは大事だと思っている(40歳)

自分はいつも平常心。人間だから完ぺきではないが、誰をも許す心をもっていたい(54歳)

夫

【ケンカについて考えていること】

仲良くするようにお互いが、我慢するのではなく、歩み寄る気持ちが大切。意見交換は必要。ただし、言い方や、表現に気をつける。ストレートは感謝の気持ちの時はいい(29歳)

どちらも素直さが無くなるから喧嘩になると思う。遠慮の無くなるのも仕方がないが、仲良くいくには、いくつであろうと素直さは必要だと思う(41歳)

言いたいことをぶつけ合うからケンカになるわけであって、言いたい事も言えないような夫婦じゃ息がつまり、しんどくなると思う(42歳)

何事も相手だけが100%悪い、ということはなく、例えわずかでも、こちらにも至らぬ点があるはずだと考えるので、夫婦間で問題が発生した時は、それに気づくチャンスであり、お互いを高めるチャンスだと捉えるようにしている。(48歳)

自分がどんな事をされたら嫌なのか、相手にどうしてほしいのかなどをはっきり相手に伝えて、自分の中で溜め込まない事が大事だと思います。ケンカはどんどんしていいと思います(56歳)

【気をつけていること・工夫していること】

カッとすると30秒頭のなかで数を数える(26歳)

家事は気づいた方がこなす(32歳)

夫婦は元々他人なんで、喧嘩するのは当たり前だと考えています。言いたいことややりたいことを我慢しすぎるのはよくないので、きちんと自分の気持ちや考えを相手にぶつけるようコミュニケーションをとるよう心がけている(33歳)

出来るだけ、相手の気持ちを大事にするようにしたり、自由時間をもってもらおう(36歳)

けんかの原因を予想することで未然に防ぐことができる。妻は特に時間にルーズなので、妻用の時間を設定してあげる(42歳)
相手の立場になって考えること。喧嘩をした時の雰囲気嫌だし、ケンカから何もいいことは生まれないと考えているから(48歳)

自分が言われて不愉快な事は、相手に言わない事、自分がされて楽しい事は、相手にしても良いと思う(52歳)

お互いをなるべく認める。相手の考えや性格を否定せず、また自分の考え押しつけない。それが平和に過ごす一番のポイントだと思う(55歳)